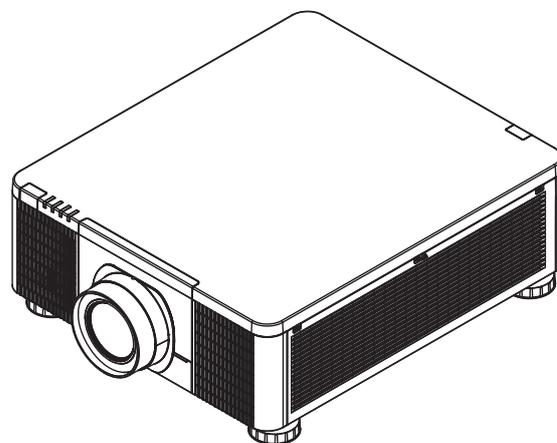


DLP[®] プロジェクター
LP-WU9100BJ

(形名：LP-WU9100B)



このたびは弊社の DLP[®] プロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

はじめに

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保管してください。
この製品は保証書付きです。本書の巻末にありますので、内容をご確認ください。

お知らせ

- 本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複製、転載しないでください。
- 本書に記載している挿絵は、説明のための一例です。お客様のプロジェクターとは若干の相違がある場合があります。

注意

本機は、プロジェクター製品の操作に慣れた成人向けに製造されています。

お手元のプロジェクターの型名とシリアル番号を記録し、今後のメンテナンス用に保管してください。万一装置を紛失したり盗難にあった場合は、この情報が警察の調査報告に使用されることがあります。

型名：

シリアル番号：



はじめに	2	仕様	72
正しくお使いいただくために		一般仕様	72
《必ずお読みください》	2	外形寸法	74
使用上のご注意	3	コンピュータ信号について	75
付属品の確認	13	対応信号入力モード	75
各部の名称と働き	14	入出力信号端子	79
セキュリティ・スロットを使う	19	コマンド制御	83
設置	20	RS-232C 通信によるコマンド制御	83
投写距離	24	ネットワークからのコマンド制御	86
設置モード	24	RS-232C 通信/ネットワークコマンド一覧	87
他の装置との接続	26	お客様ご相談窓口	104
スクリーンの向きの調節	29		
リモコン信号の有効受光範囲	30		
リモコンを準備する	30		
リモコンを ID を設定する	31		
基本操作	32		
電源を入れる	32		
電源を切る	32		
入力信号を選ぶ	33		
アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ	34		
画面の自動調整機能を使う	35		
その他のボタン	35		
画面のひずみを補正する	36		
エッジブレンディング機能を使用する	38		
画面を拡大する	40		
映像を静止させる	41		
映像を一時的に消す（ブランク）	41		
2画面表示	42		
設定・調節	44		
メニュー機能の使いかた	44		
簡単メニュー	46		
映像メニュー	47		
表示メニュー	49		
入力メニュー	50		
設置メニュー	51		
スクリーンメニュー	54		
その他メニュー	55		
ネットワークメニュー	58		
Web コントロール	60		
点検とお手入れ	62		
吸気口を掃除する	62		
その他のお手入れ	63		
故障かなと思ったら	64		
一括して初期設定にもどす	64		
メッセージ表示	65		
インジケータ表示	66		
故障と間違えやすい現象について	68		

はじめに

正しくお使いいただくために《必ずお読みください》

この製品をご使用になる前に、必ずこの「正しくお使いいただくために」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■絵表示について

本書ではこの製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

絵表示の意味



「注意」を示します。
この記号の後に続けて「気をつけなければならない」ことを記載しています。



「感電注意」
「高温注意」

「禁止」を示します。
この記号の後に続けて「してはイケない」ことを記載しています。



「分解禁止」
「水ぬれ禁止」
「ぬれ手禁止」

「強制」を示します。
この記号の後に続けて「必ず行わなければならない」ことを記載しています。



「電源プラグをコンセントから抜け」

お守りください

本機、およびその他の周辺機器を快適にご使用いただくため、この表示に従ってください。

■使用上のご注意

警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグ
を
コンセント
から抜く

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。

- ▶ 煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。
- ▶ 内部に異物や液体（金属や水など）が入った。
- ▶ 落とした、強い衝撃をあたえた。
- ▶ 本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

子どもやペットに注意する



誤った取扱いは、火災、感電、けが、やけど、視力障害などの原因となります。また、電池やその他の小さな部品は、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。お子様やペットが届かないところに設置、保管してください。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

異物や液体を入れない



火災や感電の原因となります。また可燃性の気体や液体が内部に入ると、引火して爆発を引き起こし、火災やけがの原因となります。

ぬれたものや小さなもの、気体や液体が入っているものを本機の近くに置かないでください。洗剤や殺虫剤などのスプレー（エアゾール製品）を本機に向けて、または本機の周辺で使用しないでください。

万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

ぬらさない



本機や電源コードなどがぬれると火災や感電の原因となります。

水をかけたり、風呂場やシャワー室など水や雨、水滴のかかる場所に置いたりしないでください。

水ぬれ禁止

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない、衝撃をあたえない



据え付け、取り付けは必ず工事専門業者または販売店にご依頼ください。工事が不完全な場合、死亡、けが等の原因になります。

ぶつけたり落したりするとけがや破損、故障の原因となります。また、そのままご使用になると火災や感電の原因となります。万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

▶ 移動するときは、コード、ケーブルを外してください。

▶ 設置器具は、本書の指定品をご使用になり、天吊り（天井設置）などの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。

▶ アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。

▶ 底面以外を下にして置かないでください。

油を使用する場所に置かない



油煙などにより油が付着し、故障、火災や感電の原因となります。また、プラスチックの劣化により、天井や高所設置からの落下など、けがの原因となります。

▶ 調理台のある場所や機械油などを使用する場所に設置しないでください。

(次ページにつづく)

警告

高温に注意する



高温注意

本機の使用時、排気口や排気口から出る空気は高温になります。周辺に可燃物やスプレー等があると引火や破裂を引き起こし、火災やけがの原因となります。また高温部に触れたり近づいたりするとやけどの原因となることがあります。

- ▶本機の上や周辺に、可燃物やスプレー、熱の伝わり易いものや熱に弱いものを置かないでください。
- ▶使用中や使用後しばらく、排気口に触れたり近づいたりしないでください。

分解しない、改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。

- ▶本機のキャビネットは、開けないでください。
- ▶内部の点検、調整、修理、お手入は販売店にご依頼ください。

レンズをのぞかない



本機の使用時は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

電源コード、信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する



仕様の合わない電源コードや信号ケーブルを使用すると、火災や感電、故障や電波妨害の原因となります。

- ▶本機に同梱されているものは、傷や破損が無いことをご確認のうえ、必ず同梱品をご使用ください。
- ▶同梱品以外の接続ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。
- ▶本機に付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

電源プラグは付着物をふき取って使用する



本機の AC (電源端子) や電源コードのプラグ (刃) 部分やその周辺に、ほこりや金属類などが付着していると、火災や感電の原因となります。

電源プラグは、指定 (本体に表示) の電源電圧のコンセントに、根元まで確実に差し込んで使用する



電源の接続が不完全の場合、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。また、指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。

- ▶必ず、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。
- ▶本機の電源スイッチをオンする前に、電源電圧切換スイッチを 115V に設定してください。
- ▶ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。
- ▶たこ足配線はしないでください。

電源コード、信号ケーブルやコネクタを傷つけない



損傷のある電源コードや信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

漏れた冷却液に触れたり、飲んだりしない



プロジェクターが損傷すると、内部のラジエーターあるいはタンクから冷却液が漏出する場合があります。漏れた冷却液に触れたり、飲んだりしないでください。冷却液を飲んだ場合または目に入った場合、すぐに医師に診せてください。

(次ページにつづく)

⚠ 警告

ぬれた手で電源コードを取り扱わない



感電の原因となります。

ぬれ手禁止

お手入れするときは電源プラグを抜く



電源プラグ
を
コンセント
から抜け

電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。
お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。
必ず本書の「点検とお手入れ」をお読みにになり、正しくお手入れしてください。

電池の取扱いに注意する



破裂注意

電池の取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。また電池は小さいのでお子様やペットが飲み込むおそれがあります。

万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

- ▶ 交換するときは指定のタイプの新しい(未使用)電池を使用してください。
- ▶ 火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。
- ▶ 子どもやペットの手足が届かないところに保管してください。
- ▶ 廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従ってください。

重い物を載せたりぶら下げたりしない



不安定になって落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

- ▶ 本書に指定のある場合や所定の別売品(販売店にお尋ねください)以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

(次ページにつづく)

⚠ 注意

高温になるところに置かない、通風孔をふさがない

高温になるところに置いたり、通風が正常に行われないと、内部温度が上がり過ぎ、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。また、熱や温風を当てるとキャビネットなどが傷む原因となることがあります。指定された設置個所の、通風の方向に注意してください。排出口から吐き出された高温の空気が吸気口に戻らないように注意してください。冷却が適切に行われず、本機の内部構造が損傷したり、温度保護のためシャットダウンします。電源コードを抜いて、約 15 分放置してください。(本機が再び保護モードに移行しないように、忘れずに、通風孔の障害物がないことを確認してください。)



- ▶本機は、風通しの良いところに、周辺の壁や物から離して設置してください。
- ▶熱源の近くや直射日光、温風が当たるところには置かないでください。
- ▶本機や付属品を電子レンジに入れないでください。
- ▶通風孔をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
- ▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
- ▶本機の理想的な動作温度は、0° C ~ 45° C です。
- ▶本機の理想的な保管温度は、-10° C ~ 60° C です。

湿気、ほこりの多いところ、煙の当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない

内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。湿気やほこりの多いところには置かないでください。また超音波式加湿器などで、水道水に含まれる塩素やミネラル成分が霧化されて本機に付着すると、故障や映像不良の原因となることがあります。



- ▶本機や付属品を、屋外に置かないでください。

磁気を発生するものを近づけない

本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転速度に異常を生じることがあります。内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。



- ▶付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品(磁気による盗難防止装置など)を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。



電源プラグ
を
コンセント
から抜け

落雷のおそれがあるときは使用しない

落雷があった時に本機を使用していると、火災や感電の原因となることがあります。落雷のおそれがあるときは、使用を中止し、電源プラグを抜いてください



LAN 端子への接続は、事前にネットワーク管理者に相談する

ネットワークによっては過度の電圧をもつものがあります。過度の電圧を生じる可能性があるネットワークは、安全のため、LAN 端子に接続しないでください。



- ▶公衆回線に接続する場合は、必ず電気通信事業法認定のルータ等に接続してください。

点灯中に映像を消すには、指定の方法を使用する

点灯中に映像を消したい場合には、ブランク機能を使用してください。レンズの前に物を置いたり、レンズに紙や布などを貼ったりすると、レンズを損傷するおそれがありますので、おやめください。



(次ページにつづく)

⚠ 注意

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。お客様による内部のお手入れは危険ですので、絶対におやめください。

冷却液の定期的な点検を販売店に依頼する



冷却液は、購入後 3 年毎に点検を推奨します。販売店かサービス店にお問い合わせください。

お守りください

長時間見るときは、ときどき目を休めてください

長時間連続して画面を見ると目が疲れます。ときどき画面から離れて目を休めてください。

レンズに何かを張り付けたり、密着させて置いたりしないでください。

高温となってレンズ面が融け、映像不良の原因となることがあります。

レンズを傷つけないでください

破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となることがあります。

- ▶ レンズに硬いものを当てたり、こすったりしないでください。
- ▶ お手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）などを使ってください。

レンズに直接手を触れないでください

レンズがくもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となることがあります。

リモコンに衝撃をあたえないでください。破損や故障の原因となることがあります

- ▶ リモコンを投げたり落としたりしないでください。
- ▶ 上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

リモコンをぬらさないでください。故障したり、電池が液漏れする原因となることがあります

- ▶ 水をかけたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください

▶ リモコン送信の障害となって、リモコンが利かなくなることがあります。

キャビネットやリモコンの取扱い、お手入れについて

取扱いやお手入れの方法を誤ると、表面が変質したり塗装がはがれることがあります。お手入れは正しい方法で行ってください。

- ▶ 揮発性の薬品や、溶剤、研磨剤、およびスプレーなどは使用しないでください。
- ▶ ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
- ▶ 化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

プロジェクターを保護してください

本機を高所に配置する場合、確実に固定し、落下やけがを防止してください。本機のレンズへの衝撃、摩擦による損傷や、その他の損傷が起こらないように注意してください。本機を保管する必要がある場合、または長期間使用しない場合、必ずレンズカバーを閉じるか、本機をほこりよけカバーで覆ってください。

梱包材は大切に保管してください

修理や引越などの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

(次ページにつづく)

お知らせ

●本機の特性について

本機は周囲温度などの影響で、投写位置がずれたり、画面がゆがんだり、フォーカスが変動することがあります。

●寿命部品について

光学部品（レーザーユニット、DLP[®] チップ）および冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになると修理交換が必要になります。

▶毎日6時間以上ご使用になる場合は、1年未満でも寿命部品の交換が必要になることがあります。また6時間以上の連続使用や、短時間でも繰り返しご使用になったりすると、寿命部品の交換サイクルは早くなります。

▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚の調節範囲以外は傾けて使用しないでください。

●映像特性について

本機はDLP[®] チップを使用した投写装置です。投写面（スクリーンや壁面など）の特性により、映像の色あいやコントラストが、テレビやコンピュータのモニタとは異なることがあります。故障ではありません。

●輝点、黒点について

本機はDLP[®] チップを使用した投写装置です。画面上に輝点（光ったままの点）や黒点（光らない点）が見られることがありますが、DLP[®] チップ特有の現象であり、故障ではありません。

●結露にご注意ください

本機を、低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機の内部の投写レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったりすることがありますが、故障ではありません。本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常にもどります。

●冷却ファンの騒音について

本機は、使用環境に合わせて冷却ファンの回転速度を制御する機能を備えています。周囲の温度が高いと冷却ファンの回転速度も速くなり、騒音も大きくなります。

●高地での本機の動作設定

本機を高地で操作する場合、光学システムの寿命が縮む場合があるため、必ず手動で冷却ファンのモードを「高」に設定してください。高地とは高さが1,219メートル以上の場所のことです。高地モード（56）を参照してください。

●セキュリティ・スロットについて

本機のセキュリティ・スロットは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

●ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効（LCDとCRTの同時表示またはCRTの設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●不要輻射について

この製品はクラスA情報技術装置です。住宅環境で使用する場合は、電波障害を発生させる恐れがあります。その際、この製品の利用者は、適切な手段を講ずることが必要とされることがあります。

●DLP[®] チップについて

DLPチップは、精密部品です。まれに、ピクセルが点灯しない、または点灯したままの場合がありますが、故障ではありません。レンズに直接高出力レーザーを当てると、DLPチップが故障することがあります。

●この製品（付属品を含む）は日本国内でのみご使用になれます

日本国外ではご使用にならないでください。また、この製品の保証書は日本国内でのみ有効です。

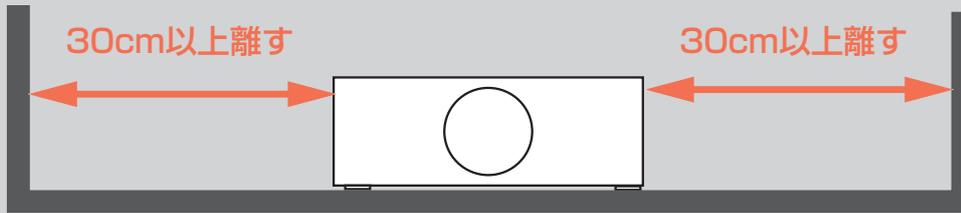
This product (including the accessories) is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other countries. The warranty appended to this product is void out of Japan.

●電源高調波について

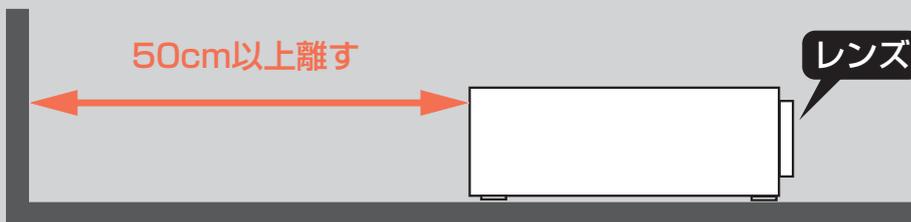
JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1相当りの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

プロジェクターの両側に障害物がある場合



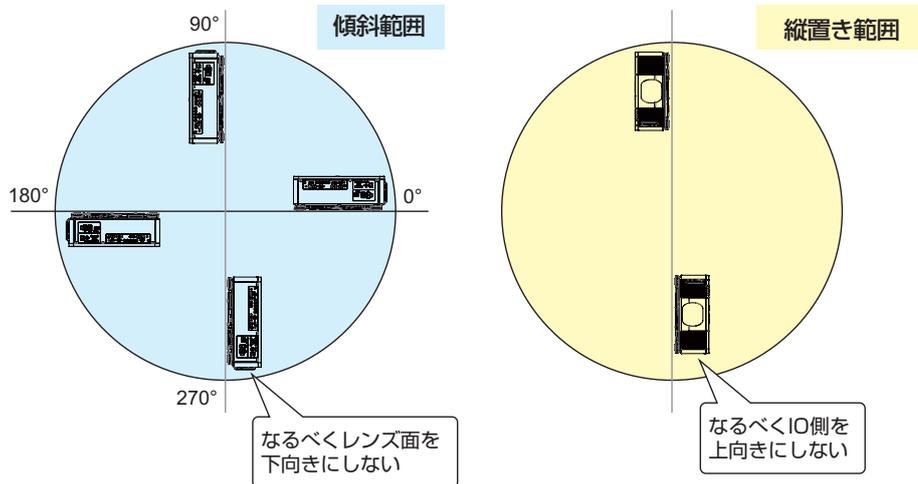
プロジェクターの背後に障害物がある場合



配置の注意

本機は任意の方向（縦置きを含む）に設置できます。ただし、以下の状況では、光学部品の寿命が短くなります。

1. レンズを下に向けてプロジェクターを設置した場合
2. 縦置き時に、入出力端子側を上に向けてプロジェクターを設置した場合



使用上のご注意（つづき）

3D に関する注意

- 3D 映像の視聴年齢については、およそ5～6歳以上を目安にしてください。
- お子様は3Dメガネで視聴する場合は、必ず保護者が同伴してください。お子様が視聴する場合は、疲労や不快などに対する反応がわかりにくいいため、急に体調が悪くなる場合がありますので、保護者の方が目の疲れがないか、ご注意ください。
- 3Dコンテンツを視聴する場合、必ずスクリーンの前面から十分に距離をおいて視聴してください。スクリーンの高さの3倍以上、離れることを推奨します。
- 3Dメガネを上下逆に装着して視聴しないでください。右目と左目に映像が正しく表示されず、視聴不良や不快を感じる場合があります。

以下の状況に 3D コンテンツは適しません。現在の症状が悪化する場合があります。

- 感光性てんかんの既往症のある人
- 心臓疾患のある人
- 妊娠中の女性
- 重病の人
- てんかんの発作を起こしたことがある人

以下の状態を引き起こす場合、3D の視聴を止めるようにしてください。

- 気分が悪くなる、疲労感、不眠、疲労困憊、酩酊状態になる場合。
- 3D 画像が二重に見える、または不鮮明に見える。
- 回転、横揺れ、揺動する 3D コンテンツを視聴中、揺れている気分になり、「船酔い」状態に陥る場合があります。
- 3D コンテンツを長く視聴する場合は、必ず定期的に休憩し、目の疲れを休めてください

本機は、IEC60825-1 に適合したクラス 1 レーザー製品です。

プロジェクターの光源を直接のぞかない

プロジェクターの電源を入れる場合、光の投写により目に影響しないことを確認してください。光が目にあたらないように常に注意してください。他の光源と同様に、直接光源をのぞきこまないでください(RG2 IEC 62471-5:2015)。

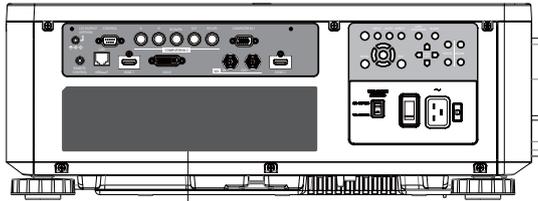


本機の点灯中に映像を消すには、指定の方法を使用する

本機が点灯中に映像を消したい場合には、ブランク機能を使用してください。レンズの前に物を置いたり、レンズに紙や布などを貼ったりすると、高温となったり、レンズの損傷、発煙、発火の原因となることがあります。

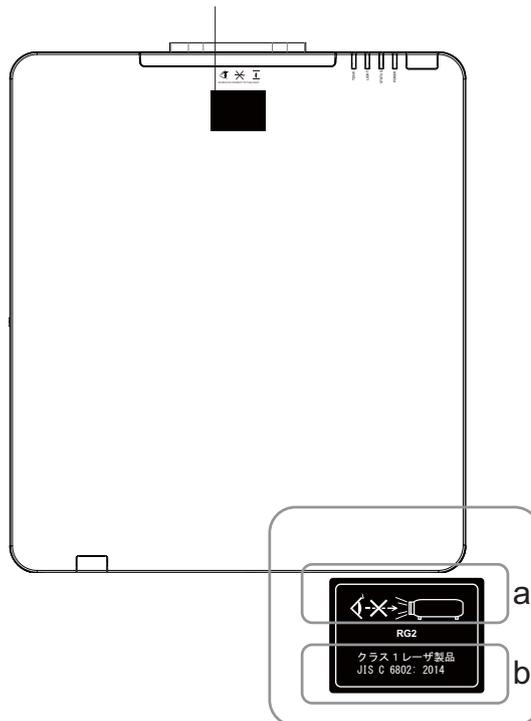
製品ラベル

下記の図面に、ラベルの位置が示されています。



電気用品表示および
シリアルNo.

警告記号とレーザー情報



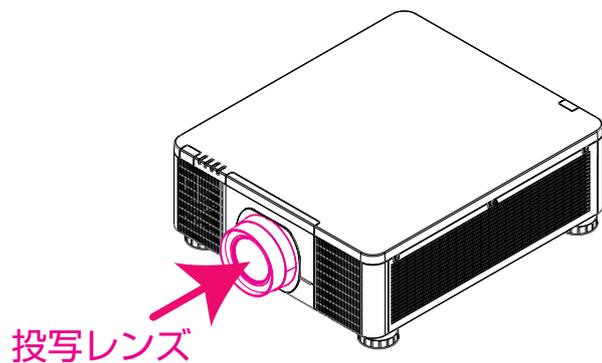
a. 警告記号

b. レーザー情報

使用上のご注意 (つづき)

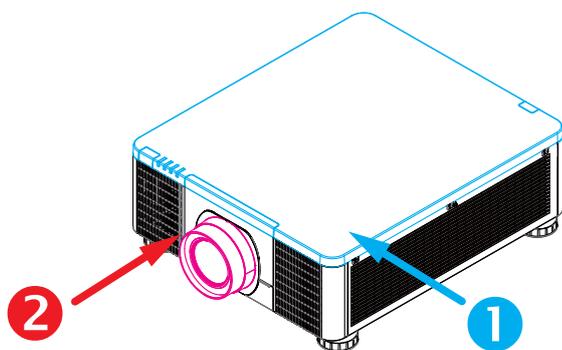
投写レンズの位置

下図は、投写レンズの位置です。目に直接強い光が当たらないように注意してください。



連動スイッチ

本機は、レーザー光の漏れを防ぐ連動スイッチを装備しています。

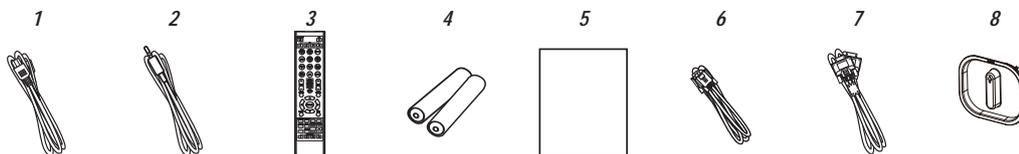


1. 上面カバーを開くとシステムを停止させます。
2. レンズを取り外した場合、または正しくレンズを取り付けていない場合、システムを停止させます。

付属品の確認

初めに付属品をご確認ください。この製品にはプロジェクター本体（本機）の他に、以下のものが含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

- | | | | |
|---------------|--------------|-----------------------|-------------|
| 1. 電源コード | 3. リモコン | 5. 取扱説明書 | 7. RGBケーブル |
| 2. 有線リモートケーブル | 4. 単3型乾電池×2個 | 6. RS232ケーブル
(クロス) | 8. マウントキャップ |



警告



- 電池の取扱いに注意する
子どもやペットが届くところに放置しないでください。



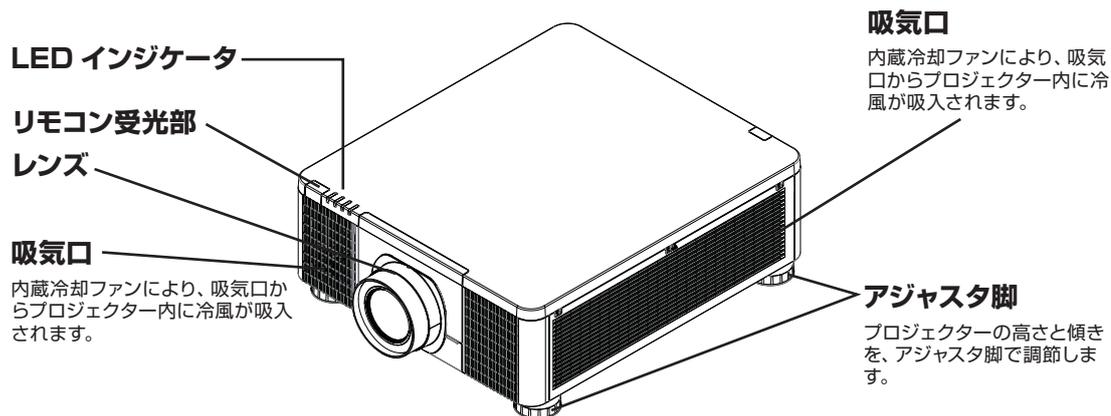
- 電源コード
本機に付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

お知らせ

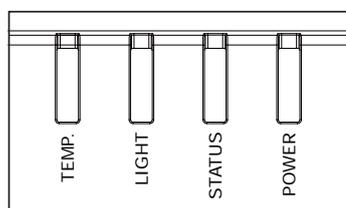
- 梱包材は大切に保管してください。
修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

各部の名称と働き

正面図



LED インジケータ



POWER (電源)

本機の電源の状態を示すインジケータです。

STATUS (状態)

本機のスタンバイ状態を示すインジケータです。

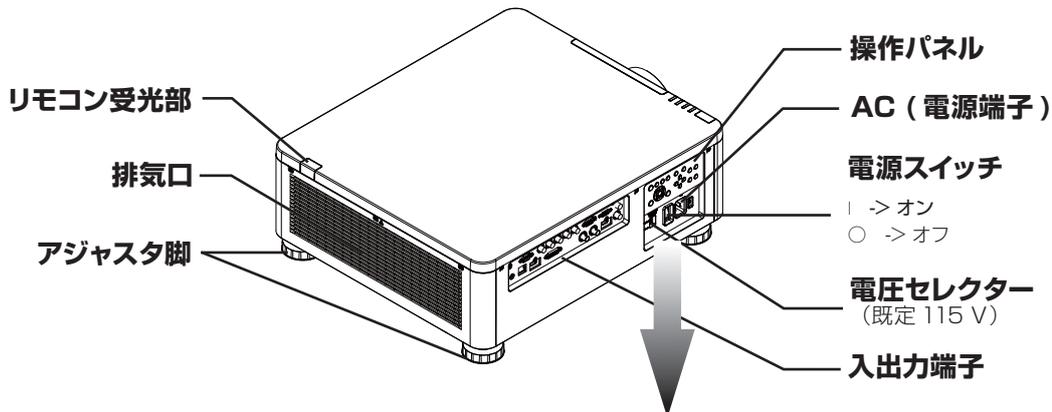
LIGHT (光源)

本機の光源の状態を示すインジケータです。

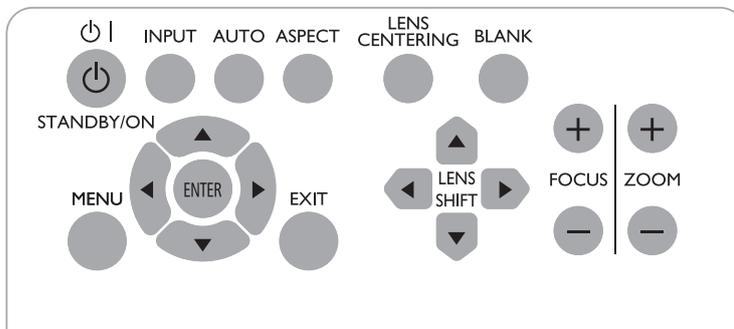
TEMP. (温度)

本機の温度エラーを示すインジケータです。

背面図



操作パネル



STANDBY/ON

プロジェクターの起動と停止に使用します。

INPUT

別の入力信号源に切り替える場合に使用します。

AUTO

信号同期を自動調節します。

ASPECT

アスペクト比を調節します。
アスペクト (49) を参照してください。

LENS CENTERING

このボタンを押すと、レンズがセンタリングされ、レンズのシフト、フォーカス、ズームのパラメータがキャリブレーションされます。

BLANK

このボタンを押すと、ブランク画面が表示されます。

MENU

OSD 調節画面を表示／非表示にします。

▲▼▶◀ ボタン

OSD の項目をスクロール、設定、調節する場合、または別の画像に切り替える場合に使用します。

ENTER

変更後の設定を確認する場合に押します。

EXIT

OSD 調節画面を終了する、または一つ前の OSD レベルに戻ります。

LENS SHIFT

投写される画像の位置を調節します。

FOCUS

投写される画像のフォーカスを調節します。

ZOOM

投写される画像をズームイン／アウトします。

各部の名称と働き (つづき)

入出力端子

COMPUTER IN 2

チャンネル信号源 (Hs, Vs) の、5 個の BNC 入力端子に接続します。

CONTROL

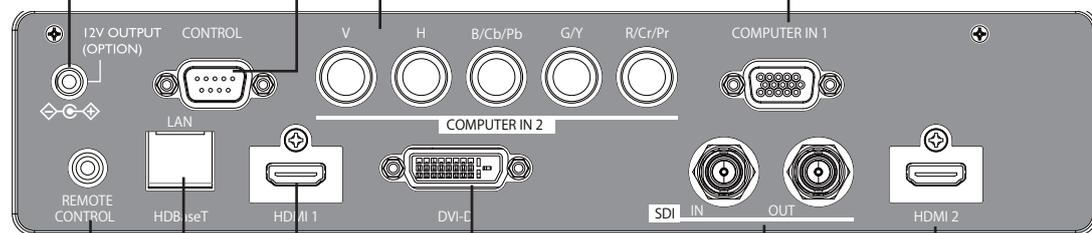
D サブ 9 ピンソケット。PC または自動ホームシアター/制御システムに接続します。

12V OUTPUT (OPTION)

オプション品専用の電源端子です。オプションレンズで使用時、電源接続が必要な場合、本端子をご使用ください。その他の物を接続しないでください。お使いにならない時はカバーをしてください。詳しくはオプションレンズの取扱説明書をご参照ください。

COMPUTER IN 1

RGB 高解像度コンポーネント入力または PC に接続する、標準 15 ピン VGA 接続ソケット。入力信号の解像度は、プロジェクターにより自動的に検出されます。



REMOTE CONTROL

付属のケーブルを使った有線リモートコントロールが可能です。Niles または Xantech IR リピーターシステムで利用できます。

HDBaseT

HDBaseT は、LAN ケーブルを使って画像、音声、イーサネットやシリアル制御信号を送信する技術です。

SDI IN/OUT

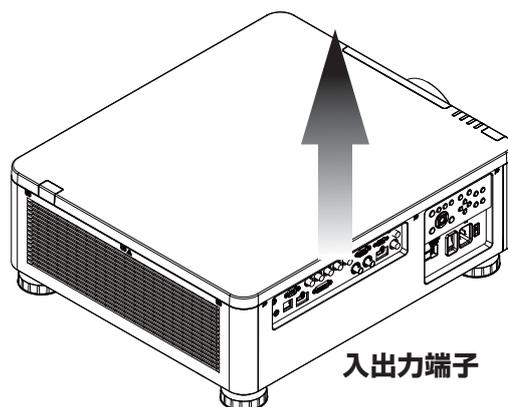
シリアルデジタルインタフェース。BNC コネクタを使って、画像を入出力します。

HDMI 1 & 2

HDCP 対応デジタル画像入力。HDMI または DVI を使って信号源に接続します。

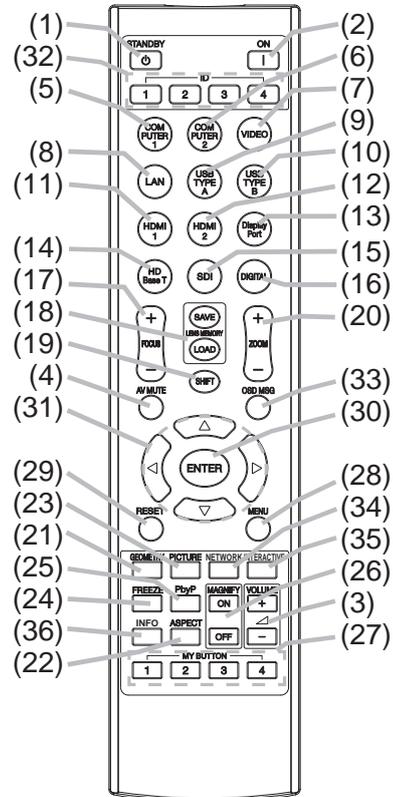
DVI-D

DVI 信号源に接続します。



リモコン

- (1) STANDBY ボタン
- (2) ON ボタン
- (3) VOLUME + / - ボタン*
- (4) AV MUTE ボタン
- (5) COMPUTER 1 ボタン
- (6) COMPUTER 2 ボタン
- (7) VIDEO ボタン*
- (8) LAN ボタン*
- (9) USB TYPE A ボタン*
- (10) USB TYPE B ボタン*
- (11) HDMI 1 ボタン
- (12) HDMI 2 ボタン
- (13) Display Port ボタン*
- (14) HDBaseT ボタン
- (15) SDI ボタン
- (16) DIGITAL ボタン
- (17) FOCUS + / - ボタン
- (18) LENS MEMORY SAVE / LOAD ボタン
- (19) SHIFT ボタン
- (20) ZOOM + / - ボタン
- (21) GEOMETRY ボタン
- (22) ASPECT ボタン
- (23) PICTURE ボタン
- (24) FREEZE ボタン
- (25) PbyP ボタン
- (26) MAGNIFY ON / OFF ボタン
- (27) MY BUTTON - 1 / 2 / 3 / 4 ボタン
- (28) MENU ボタン
- (29) RESET ボタン
- (30) ENTER ボタン
- (31) ▲/▼/◀/▶ カーソルボタン
- (32) ID-1 / 2 / 3 / 4 ボタン
- (33) OSD MSG ボタン
- (34) NETWORK ボタン
- (35) INTERACTIVE ボタン*
- (36) INFO ボタン

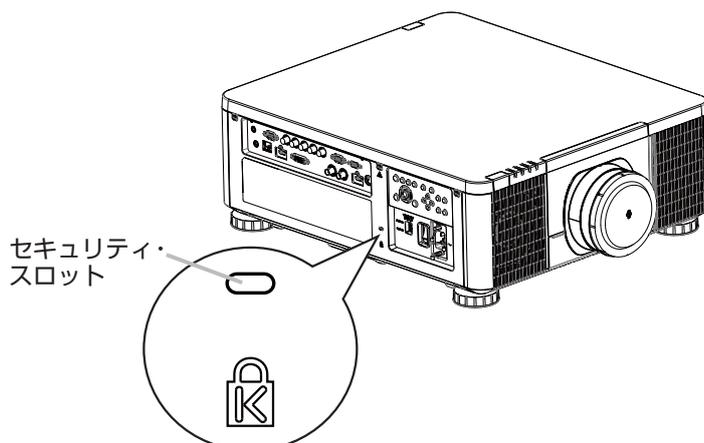


お知らせ

- “*” の付いたボタンは、使用できません。押すとメッセージ (65) が表示されます。
- OSD メッセージが「禁止」に設定されている場合、動作しないキーがあります。

セキュリティ・スロットを使う

本機にはケンジントンロックのためのセキュリティ・スロットがついています。詳細はセキュリティツールのマニュアルを参照してください。



警告



セキュリティ・スロットを、転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用しないでください。

注意



高温注意

- 盗難防止用ワイヤー／チェーンを排気口に近づけない
盗難防止用ワイヤー／チェーンを排気口の前や近くに置くと、高温になり、触れるとやけどの原因になる場合があります。

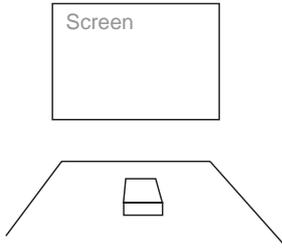
お知らせ

- 本機のセキュリティ・スロットは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策の1つとしてご使用ください。

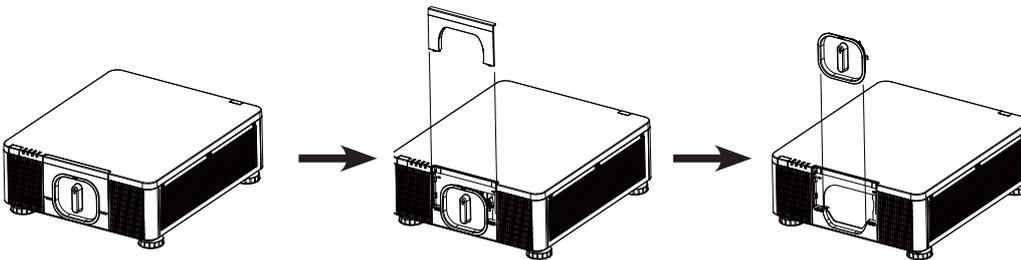
設置

設置はお買い上げの販売店か工事業者にご依頼ください。

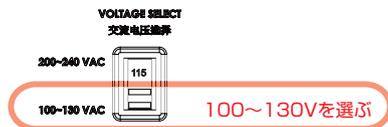
1. 本機をスクリーンに向けます。



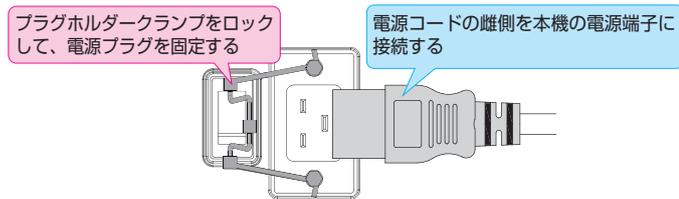
2. 本機のマウントキャップを外します。



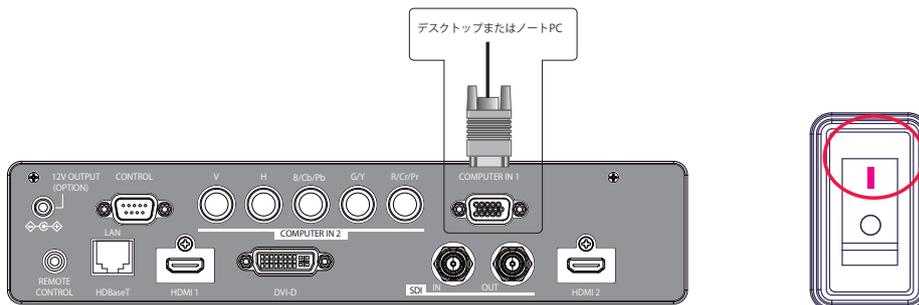
3. 入力電圧を選択します。



4. 電源コードを本機に接続します。



5. 本機を PC に接続し、スイッチを「I」に合わせ、電源を入れます。

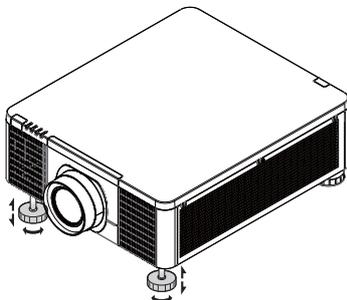


6. プロジェクターを起動します。

本機の  ボタン、またはリモコンの ON ボタンを押して、本機を起動します。

7. プロジェクターの傾き、レンズシフト、ズーム、フォーカスを調節します。

a. プロジェクターの傾きはアジャスタ脚を調節し、スクリーンへの投写に最も適した傾きにしてください。



b. 水平および垂直のレンズシフトでレンズを調節し、レンズのズームとフォーカスを調節します。

方法 1: コントロールパネルを使用

レンズシフト	▲▼◀▶
フォーカス	+ -
ズーム	+ -

方法 2: リモコンのボタンを使用

SHIFT ボタンを押し、Lens Shift にアクセスします。▲▼◀▶ ボタンを使用して、レンズの水平または垂直位置を調節します。次に FOCUS または ZOOM ボタンを押して、レンズのズームとフォーカスを調節します。

SHIFT、FOCUS または ZOOM ボタンを押すと、ダイアログが表示されます。基本的に、レンズが正しく中心に設定されていますとより良い映像が得られます。

お知らせ

- センタリングには時間がかかる場合があります。レンズが動いている間は画面に砂時計アイコンが表示されます。
- レンズを交換する際は、必ずセンタリングを実行してください。
- レンズシフトの調節範囲は搭載されているレンズユニットによって異なるため、レンズシフトダイアログの端までアイコンが届かない場合がありますが、故障ではありません。
- レンズシフト、ズーム、フォーカスの調節は、点灯した状態で 30 分以上経過した後に実行してください。
- 点灯してから性能が安定するまでの 30 分程度は、投写位置やフォーカスが若干変動する場合があります。また、レンズシフト、ズーム、フォーカスの調節を行った時より温度・湿度等の周囲環境が変わった場合は、再調節が必要になる場合があります。
- 配置後の変動を考慮して、使用するスクリーンのサイズに対して余裕をもった画面サイズに設定してください。
- 上下方向のレンズシフトを調節する際は、投写画面を下から上に移動して調節してください。投写画面が下がる方向で調節を終了すると、投写画面が少し下がる場合があります。

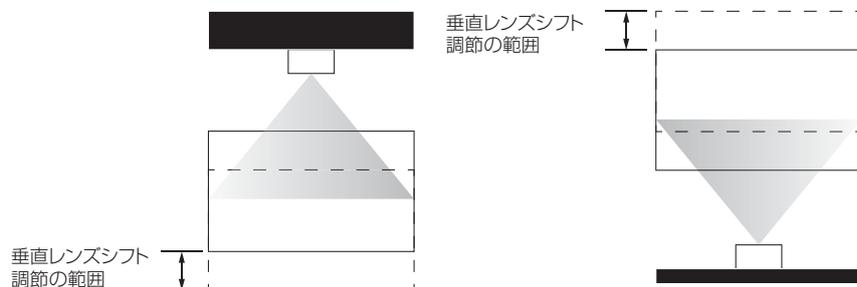
設置 (つづき)

水平および垂直レンズシフト

アジャスタ脚で投写の傾きを調節する以外に、投写された映像の調節にはレンズシフト機能も使用できます。

レンズの垂直移動

レンズの垂直移動の量は、上下にそれぞれスクリーンの高さの +60%、-22% です。例えば、2.15m×1.35m(100") のスクリーンを使用する場合、映像を移動できる量は上に 81cm 以内、下に 29.7cm 以内です。



この図に示すのは、特別仕様のレンズあるいはプロジェクターを使用していない、通常の垂直レンズシフトの場合です。

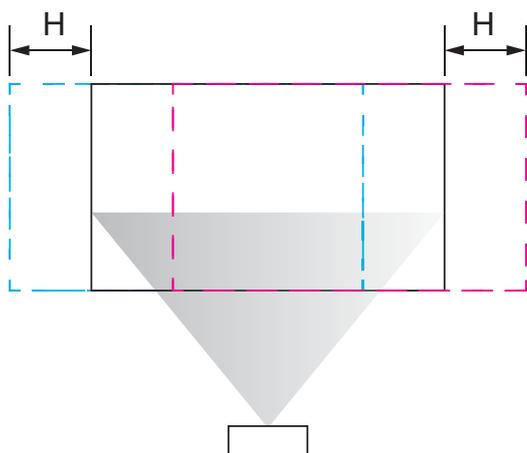
注意: レンズの中心が、スクリーンの中心に対して垂直になっていることを確認してください。

値は SD-903 レンズの場合です。

レンズの水平移動

レンズの水平移動の量は、左右いずれも、スクリーンの幅の 10% です。例えば、2.15m×1.35m(100") のスクリーンを使用する場合、映像を移動できる量は左または右に 21.5cm 以内です。

H: 水平レンズシフト調節の範囲



この図に示すのは、特別仕様のレンズあるいはプロジェクターを使用していない、通常の水平レンズシフトの場合です。

注意: レンズがニュートラルな位置にある場合(すなわち水平シフトと垂直シフトが行われていない)、投写の中心をスクリーンの中心に揃えてください。

値は SD-903 レンズの場合です。

レンズメモリ

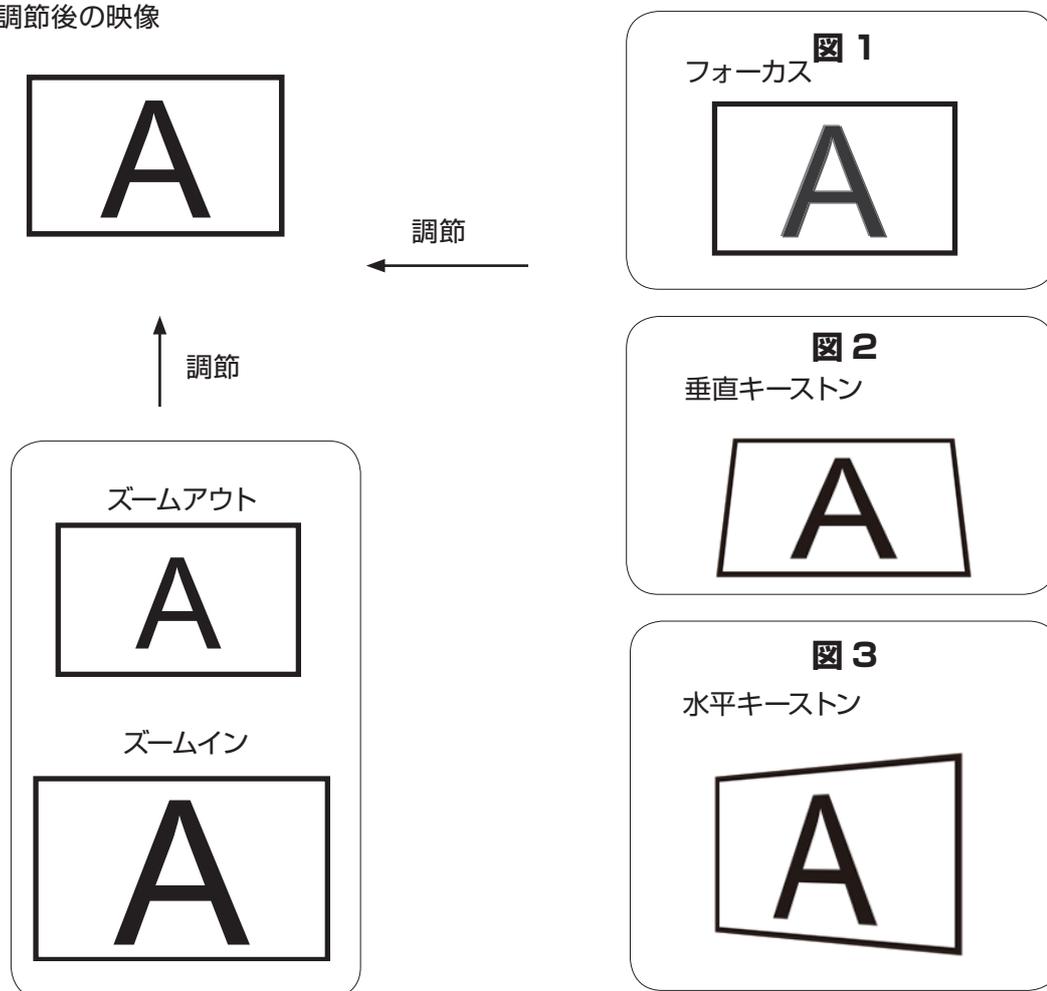
本機はレンズ調節 (フォーカス、ズーム、レンズシフト) のメモリ機能を備えています。最大 3 組の設定を保存できます。

- ロード: 設定を読み出すことができます。
- セーブ: 設定を保存することができます。

8. 投写の傾きによるキーストンを補正します。

- 垂直キーストンを調節する場合、リモコンの **MENU** ボタンを押し、「詳細メニュー」→「設置」→「幾何学補正」→「キーストン」→「垂直キーストン」を選択し、◀▶ ボタンを使用して調節します。図 2 を参照してください。
- 水平キーストンを調節する場合、リモコンの MENU ボタンを押し、「詳細メニュー」→「設置」→「幾何学補正」→「キーストン」→「水平キーストン」を選択し、◀▶ ボタンを使用して調節します。図 3 を参照してください。

調節後の映像



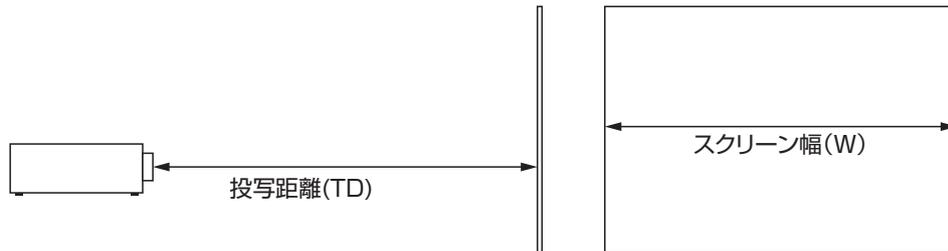
9. プロジェクターの電源を切ります。

本機の **電源** ボタン、またはリモコンの **STANDBY** ボタンを押します。スクリーンにメッセージが表示されます。メッセージが表示されている間に、再度ボタンを押します。本機の電源が切れた後も、冷却ファンは約 120 秒間作動し続けます。

設置 (つづき)

投写距離

投写距離 (TD) = スクリーン幅 (W) × 投写比 (TR)



市販の投写レンズを使用した場合、以下の投写比が得られます。

- FL-920 (0.38 :1 100-350 インチ)
- SL-902 (1.1~1.7 :1 50-600 インチ)
- SD-903 (1.6~2.4 :1 50-600 インチ)
- ML-904 (2.4~3.6 :1 50-600 インチ)
- LL-905 (3.5~5.6 :1 50-600 インチ)
- UL-906 (5.5~8.8 :1 50-600 インチ)

注意：

投写レンズはオプション付属品です。用途に最も適した投写レンズについては、お買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。

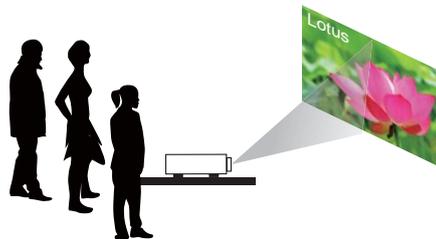
設置モード

- 本機は 45° C 未満の場所に設置してください。本機は、熱源や空調の通気孔から遠ざけてください。
- 本機は、モーターや変圧器など、電磁エネルギーを放出する機器から遠ざけてください。電磁エネルギーを放出する機器として、スライドショーシステム、スピーカー、パワーアンプ、エレベーターなどがあります。
- 本機を天井に設置する場合、必ず安全が保証された天井設置用の器具を使用してください。詳細は、お買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。

前面投射

長所：設置、移動、調節、操作が簡単。

短所：場所を占有し、着座スペースの確保が制限される。

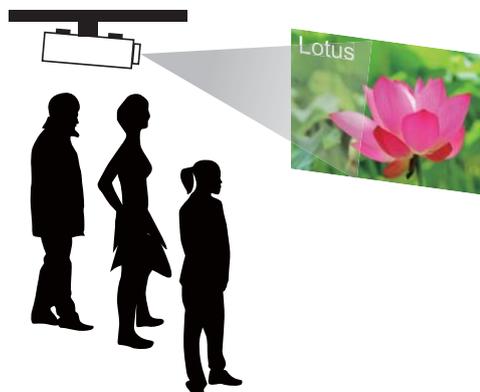


天吊り前面投射

天吊り前面投射 (☑29) を参照してください。

長所: 場所を占有せず、設置が気にならない。
誤ってプロジェクターを動かす恐れがない。

短所: 設置の要件と条件が厳しくなる。本機を安全にマウントするために、十分に注意して設置する必要がある。リモコンを使用しなければ本機を操作しづらい。

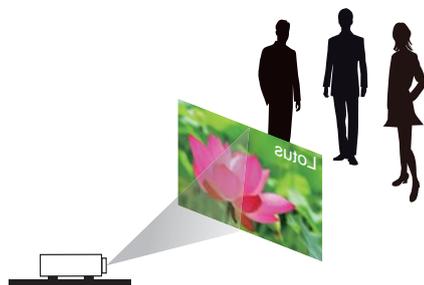


背面投射

背面投射 (☑29) を参照してください。

長所: 本機が完全に視野から隠れる。本機を簡単に操作できる。この設置方法では、通常は周囲の雑音が少なくなる。

短所: 設置用の別の部屋が必要。設置コストが比較的高い。

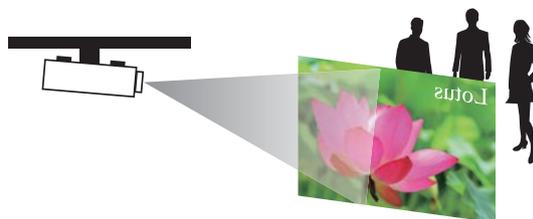


天吊り背面投射

天吊り背面投射 (☑29) を参照してください。

長所: 本機が完全に視野から隠れる。この設置方法では、通常は周囲の雑音が少なくなる。

短所: 設置用の別の部屋が必要になる。設置の要件と条件が厳しくなる。本機を安全にマウントするために、十分に注意して設置する必要がある。リモコンを使用しなければ、本機を操作しづらい。



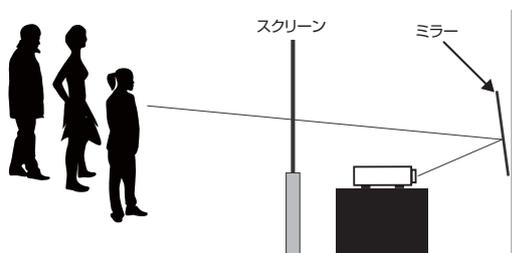
ミラーによる背面投射

本機の背面のスペースが少ない場所で、背面投射の設置が必要になる場合、ミラーを使って光路を反射させます。

ただし、本機とミラーの両方を正確に配置する必要があります。このような設置を検討している場合は、販売店にご相談ください。

長所: 本機が完全に視野から隠れる。この設置方法では、通常は周囲の雑音が少なくなる。

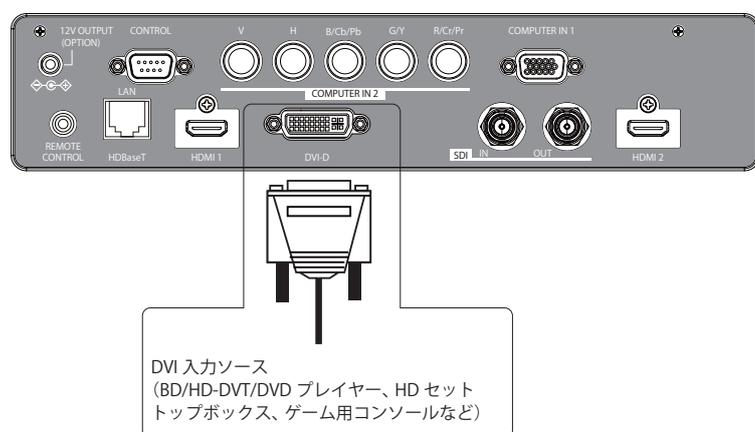
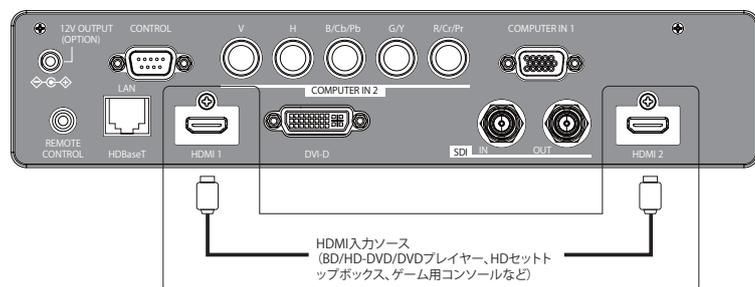
短所: 設置用の別の部屋が必要。設置コストが比較的高い。



他の装置との接続

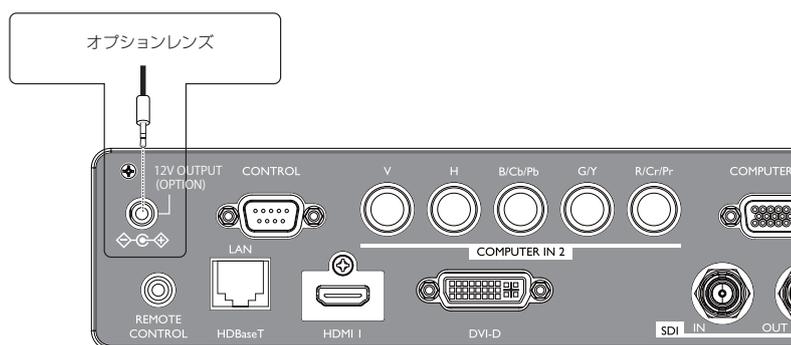
HDMI / DVI 接続

映像ソースからの信号が HDMI/DVI を使って送信された場合、最適な投写画質が得られます。このため、映像のソースとして、HDMI/DVI 端子に入力装置を接続するようにしてください。



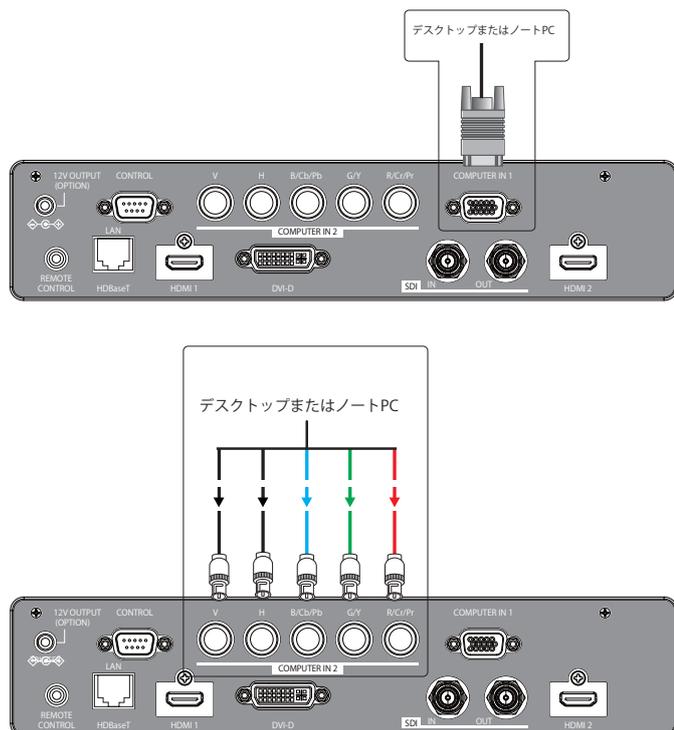
12V OUTPUT (OPTION) 接続

オプション品専用の電源端子です。オプションレンズご使用時、電源接続が必要な場合、本端子をご使用ください。その他の物を接続しないでください。お使いにならない時はカバーをしてください。詳しくはオプションレンズの取扱説明書をご参照ください。



RGB 接続

RGB 出力端子のある PC やその他の装置を、本機の RGB 入力コネクタに接続し、映像入力のソースとして使用します。



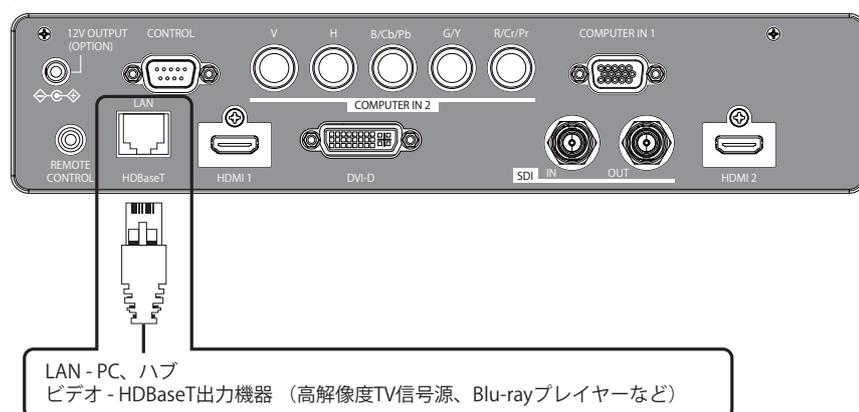
HDBaseT / LAN 接続

HDBaseT は、LAN ケーブルを使用して画像信号を送信する技術です。

LAN 接続 - このコネクタを LAN (RJ-45) 機能として使用する場合、コンピュータまたはハブにコネクタを接続します。正しい IP アドレス、または本機のホスト名と同一のコンピュータのホスト名を入力します。この後、インターネット経由で本機を遠隔制御できます。

ビデオ信号 - このコネクタをビデオ信号入力として使用する場合、HDBaseT 出力機器 (高解像度 TV 信号源、Blu-ray プレイヤーなど) に、コネクタを接続します。

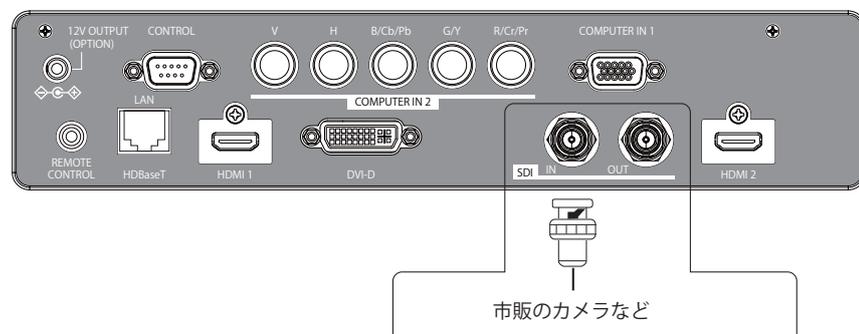
使用できる LAN ケーブルは、最長 100m です。この長さを超えると、画像が劣化し、さらに LAN 伝送の不具合も発生します。



設置 (つづき)

SDI 接続

本機は、SDI コネクタを内蔵する他の機器にも接続できますが、本機が正しく機能しない機器が一部にあります。画像を正しく送信するには、5CFB以上(5CFB、7CFBなど)、または Belden 1694A 以上のケーブルを使用します。100m 以下の長さのケーブルを使用します。



OSD 言語の変更

工場出荷時の設定では、本機の OSD メニューは日本語で表示されます。別の言語に切り替える場合、「スクリーン」メニュー → 「表示言語」に進み、OSD 言語を選択します。

スクリーンの向きの調節

初期設定で本機は「前面投射／机上」に設定されています。他の設置方法の場合、必ずスクリーンの向きを調節し、投写モードを正しく設定してください。

天吊り前面投射

「設置」メニュー → 「設置方法」 → 「前面投射／天吊り」を選択し、オンを選択します。

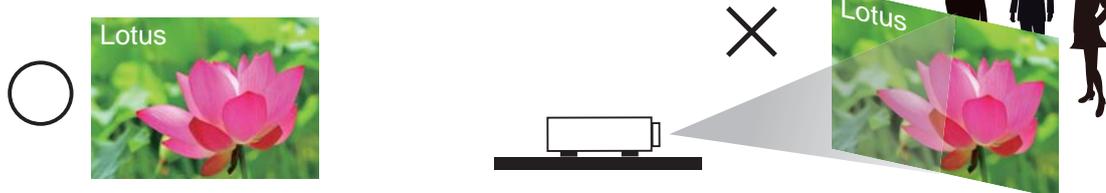
正しい映像



背面投射

「設置」メニュー → 「設置方法」 → 「背面投射／机上」を選択し、オンを選択します。

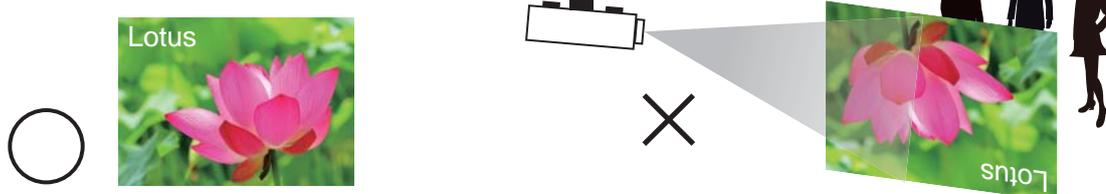
正しい映像



天吊り背面投射

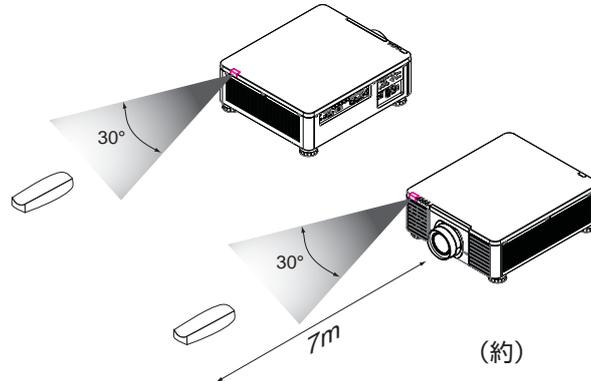
「設置」メニュー → 「設置方法」 → 「背面投射／天吊り」を選択し、オンを選択します。

正しい映像



リモコン信号の有効受光範囲

付属のリモコンは、本機のリモコン受光部へ信号を送って機能します。本機には前面と背面にリモコン受光部があります。リモコン信号は、受光部への入射角度 30° (左右に各 15°)、距離約 7 m の範囲で有効です。



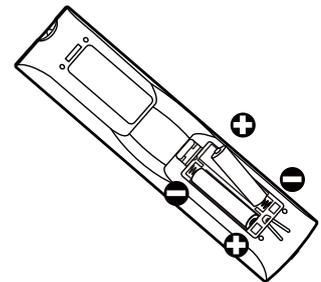
注意:リモコンは、誤動作の原因となる、高温または高湿の場所に置かないでください。

お知らせ

- リモコン受光部は、「その他」メニュー - 「特別な設定」 - 「赤外線リモコン」から無効にすることができます。(P57)
- リモコン信号は、スクリーンなどに反射させて操作できる場合もあります。(反射面によっては反射できない場合もあります。)また、受光部に蛍光灯などの不要な光が入ると、リモコンが正常に動作しないことがあります。この場合には本機の位置を調節してみてください。
- リモコンは、赤外線(クラス1 LED)を使用し信号を本機に送っています。リモコン使用の際、壁や妨げとなるものが無いようご注意ください。
- 本機のリモコン受光部に直接強い光、またはインバーター蛍光からの至近距離の光を受けると、リモコンでの操作が正しく動作できない場合があります。その場合は、本機が影響を受けない位置に移動してください。

リモコンを準備する

1. 電池カバーを外してください。
2. リモコンの中に表示された極性表示(+、-)を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。
3. 電池カバーを元のように閉じてください。



注意1:必ず極性の表示に合わせて、乾電池を取り付けてください。

注意2:使用済みの乾電池と新品の乾電池を同時に使用しないでください。新しい乾電池の寿命が短くなる、あるいは液漏れの原因となる場合があります。

注意3:指示に従って単3型乾電池のみ使用してください。リモコンに別の種類の乾電池を入れないでください。

注意4:長期間リモコンを使用しない場合、必ず乾電池を取り出し、損傷の原因となる液漏れを防いでください。

注意5:乾電池内の液が皮膚に付着すると危険です。素手で直接液に触れないでください。新しい乾電池を取り付ける場合、ケース内の液を完全に拭き取ってください。

注意6:通常の場合、リモコンを画面に向けるだけで、IR信号が画面で反射し、プロジェクターのIRセンサーで感知されます。ただし、環境的な要因により、プロジェクターがリモコンからの信号を受光できない特別な場合があります。このような場合、リモコンをプロジェクターに向け、再度試してください。

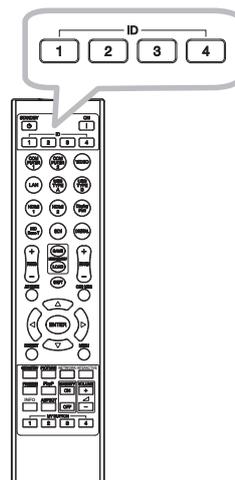
注意7:リモコンの有効な受光範囲が狭くなる場合、またはリモコンが動作を停止した場合、乾電池を交換してください。

注意8:赤外線受光部が蛍光灯または強い日光に曝されている場合、リモコンが正常に動作しない場合があります。

注意9:使用済みの乾電池の廃棄については、各国で施行されている規制を参照してください。不当な廃棄は、環境汚染の原因となります。

リモコン ID を設定する

ID (1 ~ 4) ボタンを使って、操作するプロジェクターを区別することができます。複数台のプロジェクターを同時にご使用の場合に便利です。リモコンを使用する前に、操作するプロジェクターのリモコン ID と同じ番号の ID ボタンを押してください。プロジェクターのリモコン ID は、「その他」メニューの「特別な設定」-「リモコン ID」(P57) で設定します。



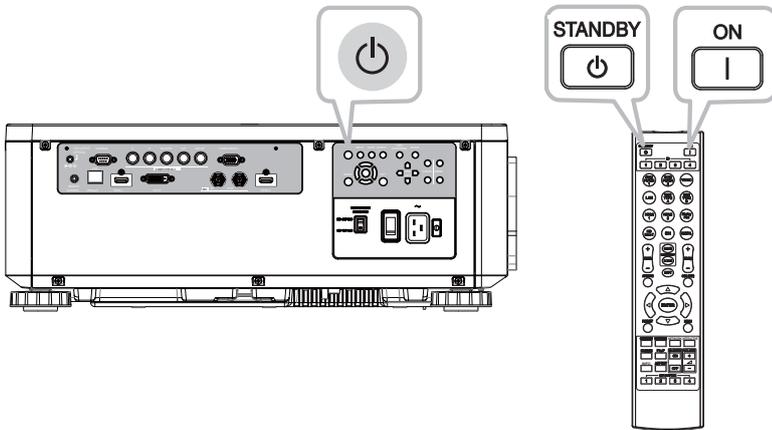
お知らせ

- リモコンの ID ボタン以外のボタンを押すと、リモコンに設定されている番号のボタンが光ります。
- プロジェクターがランプ点灯中に、リモコンの ID ボタンのうちどれかを 3 秒間押下すると、そのプロジェクターのリモコン ID が画面に表示されます。

基本操作

電源を入れる

操作パネルの  ボタンまたはリモコンの **ON** ボタンを押してください。



電源を切る

本機の  ボタン、またはリモコンの **STANDBY** ボタンを押します。スクリーンにメッセージが表示されます。メッセージが表示されている間に、再度ボタンを押します。本機が停止した後も、冷却ファンは約 120 秒間作動し続けます。

警告



● レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



高温注意

● 高温に注意する

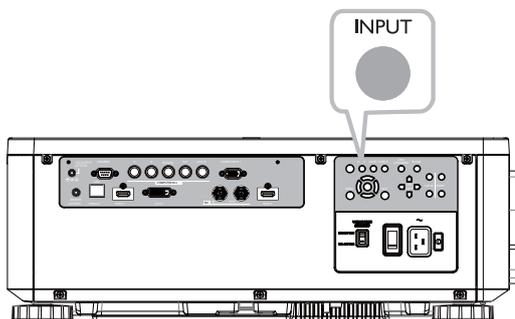
使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズに触れたりしないでください。

お知らせ

- 本機の電源は他の機器より先に入れてください。
接続している他の機器（コンピュータやビデオプレーヤなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。
- 「その他」メニューの「ダイレクトパワーオン」(55) または「オートパワーオフ」(55) を「有効」に設定している場合、自動的に本機の電源入 / 切が実行されることがあります。

入力信号を選ぶ

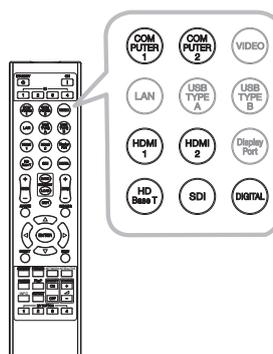
本機の操作パネルの **INPUT** ボタンを押します。入力一覧メニューが表示されますので、目的の入力を選択してください。



リモコンの **HDMI 1**, **HDMI 2**, **COMPUTER 1**, **COMPUTER 2**, **HDBaseT**, **SDI** or **DIGITAL** ボタンを押してください。

各ボタンはそれぞれ下記の信号に対応しています。

ボタン	信号
HDMI 1	HDMI 1
HDMI 2	HDMI 2
COMPUTER 1	COMPUTER IN1
COMPUTER 2	COMPUTER IN2
HDBaseT	HDBaseT
SDI	SDI
DIGITAL	DVI-D



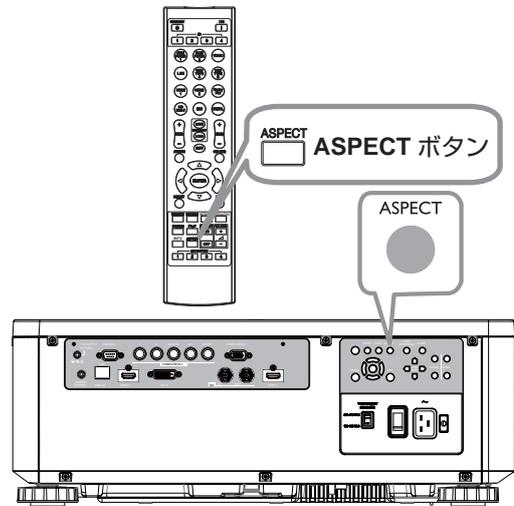
お知らせ

- 「その他」メニューの「オートサーチ」(55) が「有効」に設定されている場合は、正常な入力信号を検出するまで、各端子を自動的に検索します。

アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ

ASPECT ボタンを押します。

ボタンを押すごとに、本機はアスペクト（画面の縦横比）を切り替えます。



ノーマル → 4:3 → 16:9 → 16:10 → ズーム → リアル
↑

■信号の入力がないとき

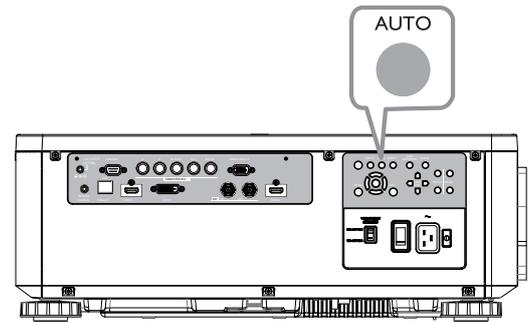
16:10（固定）

お知らせ

- 正常な信号の入力がないときは、ASPECT ボタンは動作しません。
- 「ノーマル」を選択すると、受信中の映像信号そのままの縦横比で表示されます。

画面の自動調整機能を使う

AUTO ボタンを押すと、画面の自動調整が実行されます。



お知らせ

- 自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。
- ビデオ信号を表示しているときに画面の自動調整を実行すると、映像の外側に線などが表示される場合があります。
- コンピュータ信号を表示しているときに画面の自動調整を実行すると、コンピュータの機種によっては、画面の縁に黒い枠が表示されることがあります。

その他のボタン

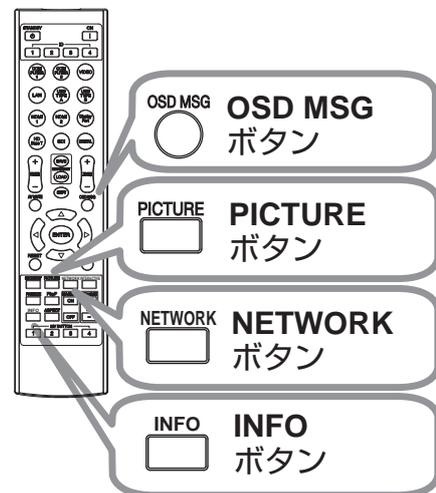
OSD MSG: OSD メッセージメニューを表示します。3 秒間ボタンを押し続けると、現在の OSD メッセージの設定を表示します。設定表示中にボタンを押し続けると、設定が順番に切り替わります。

ノーマル ⇄ 限定 ⇄ 禁止
↑

PICTURE: ピクチャー クオリティメニューを表示します。

INFO: インフォメーションメニューを表示します。

NETWORK: ネットワーク設定メニューを表示します。



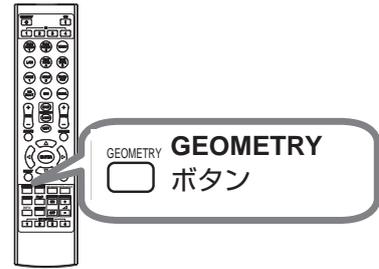
画面のひずみを補正する

「キーストン」、「コーナーフィット」、「ワーピング」のいずれかを選択して画面のひずみを補正することができます。

GEOMETRY ボタンを押してください。幾何学補正メニューが表示されますので、カーソルボタン▲/▼で選択し、カーソルボタン▶または **ENTER** ボタンを押してください。

- 「キーストン」：垂直、水平方向の調節ができます。
- 「コーナーフィット」：画面の四隅の位置、および四辺のたわみを各々独立して調節することができます。
- 「ワーピング」：様々な種類のスクリーンへの映像投写ができます。

* 3つのうち1つを選択すると、他は使えません。



お知らせ

- 何も操作をしないと、数秒後にメニューもしくはダイアログが自動的に消えます。
または、**GEOMETRY** ボタンを再度押すか、「終了」にカーソルを合わせカーソルボタン▶または **ENTER** ボタンを押すと、同様にメニューもしくはダイアログが閉じます。

- 「キーストン」：
「キーストン」でカーソルボタン▶または **ENTER** ボタンを押すと、キーストンダイアログが表示されます。
 1. カーソルボタン▼/▲で「垂直キーストン」または「水平キーストン」を選択し、カーソルボタン▶または **ENTER** ボタンを押します。
 2. カーソルボタン◀/▶でキーストンのゆがみを調節します。

お知らせ

- ズーム調節が TELE（小さく表示）側に調節されていると、過補正となることがあります。できるだけズーム調節を WIDE（大きく表示）に調節してお使いください。
- 水平レンズシフトが中心に設定されていない場合は、この機能は正しく動作しません。
- 幾何学補正メニューに戻るには、カーソルボタン▲/▼で「戻る」を選択し、カーソルボタン◀または **ENTER** ボタンを押してください。

■ 「コーナーフィット」:

「コーナーフィット」でカーソルボタン▶またはENTERボタンを押すと、コーナーフィットダイアログが表示されます。本機は、テストパターンを備えております。カーソルボタン▼/▲でパターンを選択し、カーソルボタン◀/▶で調節します。

1. カーソルボタン▼/▲で「設定」を選択し、カーソルボタン▶またはENTERボタンを押します。
2. カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、調節する隅または辺を選択し、ENTERボタンを押してください。
3. 以下の選択箇所を調整します。
 - 隅はカーソルボタン▲/▼/◀/▶で位置が移動します。
 - 上下辺はカーソルボタン▲/▼でひずみを調節します。
 - 左右辺はカーソルボタン◀/▶でひずみを調節します。
 - 再度調節する場合は、ENTERボタンを押し、手順2から操作を参照してください。
4. 本機は、コーナーフィットの調節設定を3つまでメモリに保存することができます。

■ ロード-1~3:

メモリに保存されている調節設定を読み出すには、カーソルボタン▲/▼で、ロード-1~3のどれかにカーソルを移動し、カーソルボタン▶、ENTERボタンを押してください。設定を読み出すと、「現在の設定」は読み出された設定に上書きされます。現在の設定を残したい場合は、保存をしてから他の設定を読み出してください。

■ セーブ-1~3:

コーナーフィットの調節設定を保存するには、カーソルボタン▲/▼でセーブ-1~3のなかから1つ選択し、カーソルボタン▶、ENTERボタンを押します。保存先に設定が保存されている場合は、上書きされます。

お知らせ

- 設定を保存していないメモリのロード番号は、選択できません。
- 設定をメモリから読み出す時に画面が乱れる場合がありますが、故障ではありません。

■ 「ワーピング」:

ワーピング機能を使うことで、様々な種類のスクリーンへの映像投写が可能になります。

専用のPCツール"Projector Warping Tool"によって操作します。

この機能を使用するには、PCと本機をLANケーブルで接続する必要があります。

操作方法は、アプリケーションマニュアルを参照ください。

エッジブレンディング機能を使用する

1. モード (マニュアル)

オフ：ブレンディング機能を無効にします。

オン：ブレンド領域またはブレンドレベルをメニューで調節できます。

2. ブレンドレベル

カーソルボタン▲/▼で、「ブレンドレベル」を選択してください。

カーソルボタン◀/▶で「1 - 25」から選択できます。

設定に応じてブレンド領域の明るさを調整します。

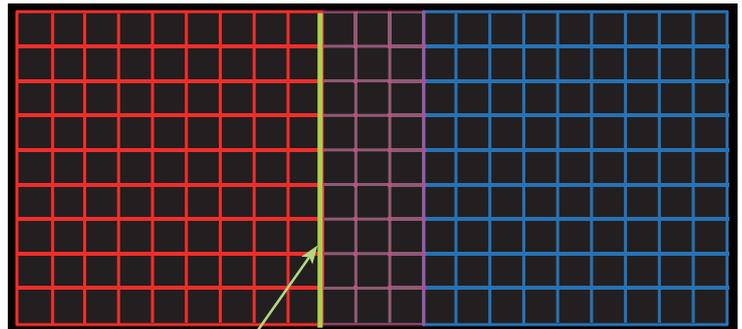
3. ブレンド領域

3.1 ブレンド領域の指定

カーソルボタン▲/▼/◀/▶で4辺の1つを選択し、**ENTER** ボタンを押してください。

左右の辺の場合はカーソルボタン◀/▶、上下の辺はカーソルボタン▲/▼でブレンド領域を指定することができます。2台のプロジェクターにそれぞれ、ブレンド領域を指定してください。調節の際に表示されるガイドに沿って設定してください。

* ブレンド領域には解像度の20%を推奨します。



ガイドライン

4. 切り出し

ブレンディングしているプロジェクターそれぞれに同じ映像を入力している場合、入力映像の一部をそれぞれのプロジェクターが切り抜いて表示し、1つの映像を大画面表示にすることができます。以下のパターンをサポートします。

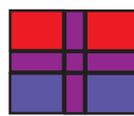
2 x 1



1 x 2



2 x 2



4.1 切り出しメニューを表示する

カーソルボタン▲/▼で、「切り出し」を選択し、カーソルボタン▶、**ENTER** ボタンを押してください。

4.2 切り出しを設定する

カーソルボタン▲/▼で「モード」を選択し、カーソルボタン◀/▶で「オン」にしてください。

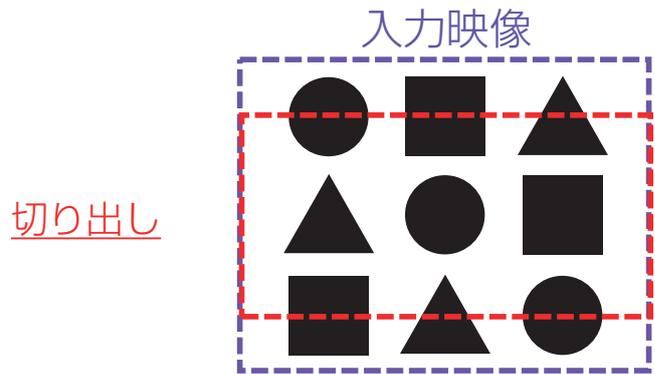
ブレンド領域の設定に応じて、自動的に入力映像を切り出します。

(次ページにつづく)

4.3 切り出しを調節する

入力映像の一部を切り出したい場合には、切り出しを調節します。

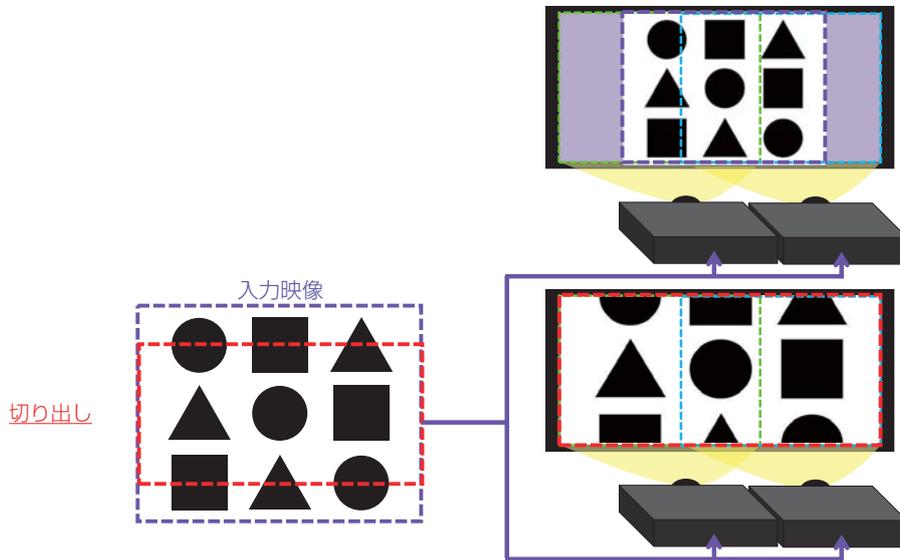
「設定」を選択するために、**ENTER** ボタンを押してカーソルボタン◀を押すと、「モード」が自動的に「オン」になります。



4.4 もう1台のプロジェクターの切り出しを調節する。

1台目のプロジェクターの切り出しと同じ設定値を、もう1台のプロジェクターに設定してください。ブレンド領域の設定に応じて、自動的に入力映像を切り出します。

*設定の最中、入力映像が見えない状態にしておきたい場合、ブランクを「オン」にしてください。



5. 調光レベル

ブレンディングしているそれぞれのプロジェクターの明るさを合わせるために調光します。カーソルボタン◀ / ▶で調光レベルを調節します。

6. ホワイトバランス

画面全体のホワイトバランスを調節します。

6.1 オフセット

全階調の色温度を変更します。

6.2 ゲイン

主に明るい階調の色温度を変更します。

7. 黒レベル

ブレンディングしているそれぞれのプロジェクターの黒レベルを調節します。Wを選択している時はR/G/Bの調節値を同時に調節します。

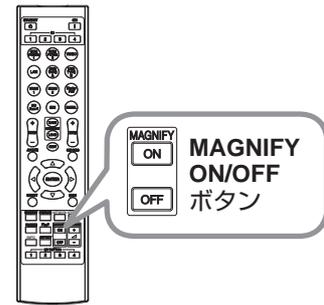
R/G/Bそれぞれを選択している時はR/G/Bの調節値を個別に調節します。

お知らせ

- 設置後、時間の経過により画面がズれることがあります。その際は再度画面調節を行ない、ズレを修正してください。

画面を拡大する

1. リモコンの **MAGNIFY ON** ボタンを押すと、画面が拡大表示され、「拡大」ダイアログが表示されます。電源を入れて最初に **MAGNIFY ON** ボタンを押した場合、画面は 1.5 倍に拡大表示されます。ダイアログ内に表示される三角マークの各方向に表示されます。



2. ダイアログが表示されている間、**MAGNIFY ON** ボタンを押すたびに、以下のように画面の拡大倍率が切り替わります。

1.5 倍 → 2 倍 → 3 倍 → 4 倍 → 等倍

3. また、カーソルボタン▲/▼/◀/▶で拡大位置を移動することができます。ダイアログ内に表示される三角マークの方向に、拡大画面を移動することができます。

4. 画面の拡大を終了するには、リモコンの **MAGNIFY OFF** ボタンを押してください。

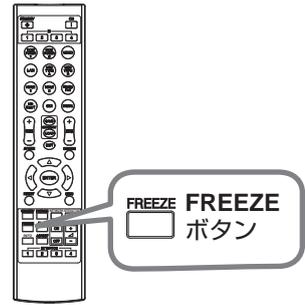
お知らせ

- 「拡大」ダイアログは、数秒間何も操作をしないと消えます。拡大画面を操作するには、もう一度 **MAGNIFY ON** ボタンを押してください。
- 入力信号が変化したときや表示状態を変更する操作（画面の自動調整やアスペクトの切替えなど）を実行したときには、画面の拡大は終了します。
- 画面を拡大すると、画面のひずみ補正の状態が正しく表示されないことがあります。拡大を解除すると、元の状態に戻ります。
- 画面を拡大すると、水平の縞模様が現れることがあります。
- 拡大機能は以下の場合にご利用になれません。
 - 対応していない信号が入力されているとき。
 - 入力信号が無いとき。
 - エッジブレンディング機能が有効のとき。

映像を静止させる

リモコンの **FREEZE** ボタンを押すと「静止」ダイアログが表示され、映像が静止します。

「設置」メニューの「OSDメッセージ」(53)を「限定」または、「禁止」に設定していると、「静止」ダイアログは表示されません。映像の静止を解除するには、もう一度 **FREEZE** ボタンを押してください。

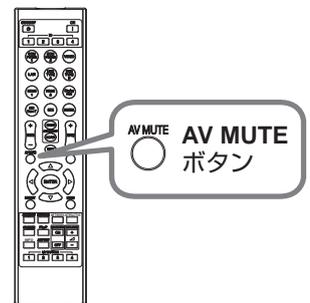


お知らせ

- 操作パネルのボタンを押したときにも、映像の静止を終了します。
- 映像を静止させたまま放置したり、終了するのを忘れてしまわないようご注意ください。
- 静止している映像が劣化して見えることがありますが、故障ではありません。

映像を一時的に消す（ブランク）

リモコンの **AV MUTE** ボタン を押すと、映像が消えます。
もう一度 **AV MUTE** ボタン を押すと元の映像表示に戻ります。



お知らせ

- 操作パネルのボタンを押したときにもブランク画面の表示を終了します。また、リモコンの他のボタンを押した時にもブランク画面の表示を終了することがあります。

⚠ 注意

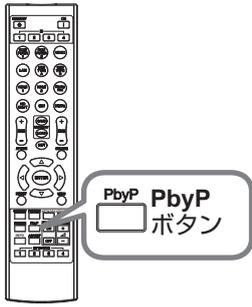


●本機の点灯中に映像を消すには、指定の方法を使用する

本機の点灯中に映像を消したい場合には、上記の「ブランク」機能をご使用ください。
レンズの前に物を置いたり、レンズに紙や布などを貼ったりすると、レンズを損傷するおそれがありますので、おやめください。

2画面表示

PbyP/PinP 機能は、2画面表示でメイン、サブの2つのエリアに分割された画面に、2つの異なる映像信号を表示する機能です。



リモコンの **PbyP** ボタンを押すと、2画面表示モードを開始します。**PbyP** ボタンが押される前に表示していた映像がメインエリアに表示されます。ほとんどの操作は、メインエリアにのみ有効です。

2画面表示を終了するには、もう一度 **PbyP** ボタンを押してください。

お知らせ

- 2画面表示モード中は、画面や映像の操作で使用できない機能もありますので、ご注意ください。
- 2画面表示モード中のみ使用できないボタンを押した場合には、無効なボタンが押された時のメッセージ ( 65) が表示されない場合があります。
- 2画面表示モード中、使用できない機能は、本機のメニュー上で灰色表示され、選択することができません。

■ 設定情報

2画面機能の使用開始と同時に設定情報がしばらく表示されます。

各エリアの入力情報が表示されます。メインエリアには、枠が表示されます。

■ 入力信号の切り替え

2画面表示モード中に、リモコンの各映像入力端子を選択するボタンや、操作パネルの **INPUT** ボタンを押すと、メインエリア側の入力信号を選択するダイアログが表示されます。カーソルボタン▲/▼で信号を選択してください。サブエリア側の入力信号を変更したい場合は、カーソルボタン◀/▶でメインエリアを交替させてから、入力信号を選択してください。

同じ入力信号を左右両方の画面に表示させることはできません。同時に表示できる信号の組み合わせは下表の通りです。×印の付いている組み合わせは、表示できません。

サブエリア メインエリア	HDMI 1	HDMI 2	COMPUTER IN1	COMPUTER IN2	HDBaseT	SDI	DVI-D
HDMI 1		○	○	○	×	○	×
HDMI 2	○		×	×	○	×	○
COMPUTER IN1	○	×		×	○	×	○
COMPUTER IN2	○	×	×		○	×	○
HDBaseT	×	○	○	○		○	×
SDI	○	×	×	×	○		○
DVI-D	×	○	○	○	×	○	

(次ページにつづく)

■PbyP / PinP 画面入れ替え

PbyP / PinP 画面入れ替えに指定した**マイボタン**を押します。設定に影響せずエリアが入れ替わります。

お知らせ

- 信号によっては、通常モードで適切に表示することができても、PbyP/PinP モードでは正確に表示できない場合があります。
- 「設置」メニューの「幾何学補正」 - 「エッジブレンディング」 - 「モード」(📖38)が「オン」に設定されている場合は、PbyP/PinP は使用できません。
- 3D 表示が有効の場合は、PbyP/PinP は使用できません。

■サブエリアの位置変更

「入力メニュー」の「PinP 位置」で選択してください。(📖50)

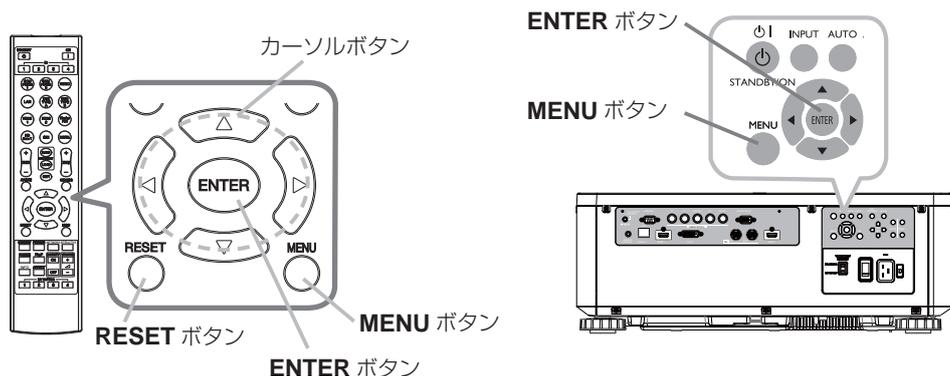
設定・調節

メニュー機能の使いかた

本機には、「映像」「表示」「入力」「設置」「スクリーン」「その他」「ネットワーク」「簡単メニュー」のメニューがあります。

本機には、よく使われる機能をまとめた「簡単メニュー」と、その他のメニューに関しては「詳細メニュー」があります。どのメニューも基本操作は同様です。メニュー表示中に操作パネルの **MENU** ボタン (カーソルボタン▲/▼/◀/▶) は、カーソルボタンとしてご使用いただけます。下記をご参考に操作してください。

選択しているチャンネルや信号によっては操作できない項目があります。操作できない項目は薄いグレー表示になります。



1. はじめに、操作パネルの **MENU** ボタンまたはリモコンの**メニュー**ボタンを押してください。「簡単メニュー」または「詳細メニュー」のどちらか、前回ご使用になっていた方のメニューが表示されます。電源を入れた後は必ず「簡単メニュー」が表示されます。

2. 簡単メニューの操作

- (1) カーソルボタン▲/▼で操作したい項目を選んでください。「詳細メニュー」に切り替えたいときは、「詳細メニュー」を選びます。
- (2) カーソルボタン◀/▶で、選択した項目を設定、調節および実行することができます。

詳細メニューの操作

- (1) カーソルボタン▲/▼で操作したい項目を選んでください。「簡単メニュー」に切り替えたいときは、「簡単メニュー」を選びます。メニューの項目が右側に表示されます。
 - (2) カーソルボタン▶または **ENTER** ボタンを押すと、選択カーソルが右側に移ります。操作したい項目をカーソルボタン▲/▼で選択してください。カーソルボタン▶または **ENTER** ボタンを押すと、選択した項目を実行、もしくは操作するためのダイアログやサブメニューが表示されます。
 - (3) 画面表示に従って操作してください。
3. メニュー操作を終了するには、もう一度リモコンの**メニュー**ボタンを押すか、「終了」を選んでカーソルボタン◀または **ENTER**ボタンを押します。また、何も操作しない状態が約 30秒間続くと、自動的に終了します。

メニューやダイアログなどのオンスクリーン表示の単語について

表示	動作
終了	メニュー操作を終了します。 MENU ボタンを押すことと同じになります。
戻る	前のメニューに戻ります。
初期化しない/いいえ	現在の操作をキャンセルして、前のメニューに戻ります。
OK /はい	用意された機能を実行するか、次のメニューに移行します。

お知らせ

- 受信信号によっては、実行できない機能があります。
- メニューの操作にどのボタンを使用するかは、メニューおよびダイアログの右上または底部、カーソル表示の左右などにも表示されますので、操作の際にご参照ください。
- 操作中の項目を元に戻したいときには、**RESET** ボタンを押してください。ただし、いくつかの項目(「表示言語」など) はリセットできません。
- 詳細メニューを操作中に前の表示に戻りたいときには、カーソルボタン◀を押してください。

各メニューの項目

設定項目	項目
簡単メニュー	アスペクト、キーストン、コーナーフィット、映像モード、エコモード、設置方法、初期化、表示言語、詳細メニュー、終了
映像メニュー	明るさ、コントラスト、色の濃さ、色あい、画質、ダイナミックブラック、ピクチャーオリティ、マイメモリー
表示メニュー	アスペクト、オーバースキャン、垂直位置、水平位置、クロック位相、水平サイズ、オートアジャスト
入力メニュー	ノイズリダクション、色空間、PbyP/PinP、PinP 位置、3D 方式切換、3D 左右入替、3D DLP LINK
設置メニュー	幾何学補正、エコモード、カスタム電源、画像表示位置、設置方法、スタンバイモード、OSD メッセージ
スクリーンメニュー	表示言語、メニュー位置、初期画面、テンプレート
その他メニュー	オートサーチ、ダイレクトパワーオン、オートパワーオフ、マイボタン、特別な設定
ネットワークメニュー	ネットワークモード、インフォメーション、設定、外部機器接続

簡単メニュー

設定項目	操作内容
アスペクト (画面の縦横比)	アスペクト (画面の縦横比) を選択できます。 詳細は、「表示」メニューの「アスペクト」(P49) をご参照ください。
キーストン	詳細は、「設置」メニューの「幾何学補正」の「キーストン」(P51) をご参照ください。
コーナーフィット	詳細は、「設置」メニューの「幾何学補正」の「コーナーフィット」(P51) をご参照ください。
映像モード	映像モードを選択できます。 映像モードは、ガンマモード、色温度モードの組み合わせです。下表をご参考に、映像に合わせてお選びください。 <div style="text-align: center;"> スタンダード ⇄ ナチュラル ⇄ シネマ ⇄ ダイナミック ⇅ ユーザー-3 ⇄ ユーザー-2 ⇄ ユーザー-1 ⇄ DICOM SIM. </div> モードの詳細は (P47) を参照してください。 ●映像モードを選択した瞬間に、ノイズが発生することがありますが故障ではありません。 ●「DICOM SIM.」は、本機における、DICOM [®] (Digital Imaging and Communication in Medicine) 近似表示モードです。このモードは DICOM 規格での規定に近似して表示します。本機は医療用機器ではなく、また、DICOM 規格に準拠しておりませんので、実際の診断などの医療行為にはご利用頂けません。
エコモード	エコモードを選択できます。 詳細は、「設置」メニューの「エコモード」(P51) をご参照ください。
設置方法	詳細は、「設置」メニューの「設置方法」(P52) をご参照ください。
初期化	「表示言語」を除く「簡単メニュー」の設定を一括して初期化できます。 カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、確認のダイアログが表示されます。 初期化しない → OK 初期化を実行するときは、カーソルボタン▶を押して「OK」を選択してください。 ●「表示言語」は初期化されません。
表示言語	表示言語を選択できます。 詳細は、「スクリーン」メニューの「表示言語」(P54) をご参照ください。
詳細メニュー	カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、「簡単メニュー」を「詳細メニュー」(「映像」、「表示」、「入力」、「設置」、「スクリーン」、「その他」、「ネットワーク」メニュー) に切り替えられます。
終了	カーソルボタン◀または ENTER ボタンを押すと、操作を終了し、メニューを閉じます。

映像メニュー

設定項目	操作内容
明るさ	映像の明るさを調節できます。
コントラスト	コントラストを調節できます。
色の濃さ	色の濃さを調節できます。
色あい	色あいを調節できます。
画質	画質を調節できます。 ●調節した瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが、故障ではありません。
ダイナミックブラック	ダイナミックブラックの有効/無効を選択できます。 プロジェクターの起動時またはシャットダウン時に、ソースからの画像コントラストの調整を自動的に行うように設定します。有効な場合、プロジェクターは投影の開始からコンテンツが終了するまで、画像コントラストを動的に調整します。黒画像信号入力時に利用可能です。ノイズのあるアナログ信号の場合、本機能は正常に動作しない場合があります。
ピクチャークオリティ	<p>本項目を選択しますと、「ピクチャークオリティ」のメニューが表示されます。</p> <p>映像モード</p> <p style="text-align: center;"> スタンダード ⇄ ナチュラル ⇄ シネマ ⇄ ダイナミック ⇅ ユーザー-3 ⇄ ユーザー-2 ⇄ ユーザー-1 ⇄ DICOM SIM. </p> <p>スタンダード：一般的な画像になります ナチュラル：sRGBに準拠した画像になります シネマ：映画用の画像になります ダイナミック：メリハリのある画像を楽しみたい場合 DICOM SIM.：レントゲン写真などの医療用画像を確認する場合 ユーザー-1/2/3：カスタマイズ用</p> <p>ガンマ</p> <p>本機能は、「映像モード」でユーザー-1/-2/-3が選択されていることで調節可能です。</p> <p style="text-align: center;"> 1.0 ⇄ 1.8 ⇄ 2.0 ⇄ 2.2 ⇅ DICOM SIM. ⇄ 2.5 ⇄ 2.35 </p> <p>●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。</p>

(次ページにつづく)

設定項目	操作内容
<p>ピクチャー クオリティ (つづき)</p>	<p>色温度 本機能は、「映像モード」でユーザー -1/-2/-3 が選択されていることで調節可能です。</p> <p style="text-align: center;">5400K ⇄ カスタム -1 ⇄ 6500K ⇄ カスタム -2 ⇕ ⇕ カスタム -5 7500K ⇕ ⇕ NATIVE ⇄ カスタム -4 ⇄ 9300K ⇄ カスタム -3</p> <p>カスタムモード (“カスタム” のつく各モード) を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、選択したモードのオフセットとゲインを調節するメニューが表示されます。この調節機能を使うと、オフセット調節は、テストパターンの全階調の色温度を変更できます。またゲイン調節は、主にテストパターンの明るい階調の色温度を変更できます。 ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。</p>
	<p>ACCENTUALIZER 本機能は、読みやすさを向上させるための機能です。 カーソルボタン◀ / ▶で調節します。</p> <p style="text-align: center;">弱く ↔ 強く</p> <p>●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。</p>
	<p>HDCR 明るい部屋でよりはっきりとした映像にするための機能です。 カーソルボタン◀ / ▶で調節します。</p>
	<p>カラーマネージメント 赤、黄、緑、シアン、青、マゼンタの各色に対して色相、彩度、輝度を個別に調節します。</p>
<p>マイメモリー</p>	<p>本機は 1 から 4 の番号のついた 4 つのメモリを備えており、「映像」メニューの設定を最大 4 組まで記憶保存することができます。</p> <p>■ロード操作 「ロード - 1」、「ロード - 2」、「ロード - 3」、「ロード - 4」を実行すると、対応する番号のメモリからデータを読み出し、そのデータに応じて映像を自動調整します。 ●対応する番号のメモリに設定データが記憶されていない場合は選択できません。 ●ロード操作を行うと、メモリに記憶されている設定が現在の設定に上書きされますので、ご注意ください。現在の設定を保存したいのであれば、ロード操作を行う前にセーブ操作を行ってください。 ●ロード操作を行った瞬間にノイズが発生したり、画面が一瞬消えたりすることがありますが故障ではありません。 ●マイボタン(1～4)を押してロード操作を行うこともできます。詳細は「その他」メニューの「マイボタン」(56) をご覧ください。</p> <p>■セーブ操作 「セーブ - 1」、「セーブ - 2」、「セーブ - 3」、「セーブ - 4」を実行すると、対応する番号のメモリに現在の「映像」メニューの全設定データを記憶します。 ●既にデータが記憶されているメモリにセーブ操作を行うと、メモリにデータが上書きされますのでご注意ください。</p>

設置メニュー (つづき)

設定項目	操作内容
設置方法	<div style="text-align: center;"> <p>前面投射／机上 ←</p> <p>↓</p> <p>背面投射／机上</p> <p>↓</p> <p>背面投射／天吊り</p> <p>↓</p> <p>前面投射／天吊り ←</p> </div> <p>● 背面／天吊りまたは、前面／天吊りを選択した際、操作パネルのカーソルボタンの操作方向もダイアログを閉じたあとに反転されます。</p>
スタンバイモード	<p>本機がスタンバイ状態であるときの消費電力モードを選択できます。</p> <p>通常：スタンバイ時に各種通信機能を使用する場合</p> <p>省電力：最も消費電力を抑えたい場合に使用します。スタンバイ時にネットワーク機能は動作しません。</p> <p>省電力を選択すると、消費電力を下げることができますが、スタンバイ時の機能が以下のよう に制限されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> - パワーオン、スタンバイモードの切替以外の RS-232C コマンドの送受信ができなくなります。 - センタリング機能が動作しなくなります。 - HDBaseT™ 機能が使用できなくなります。

(次ページにつづく)

設定項目	操作内容
OSD メッセージ	<p>メッセージモードを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ノーマル : 全てのメッセージが表示されます。 ■ 限定 : 以下のメッセージが表示されません。 <ul style="list-style-type: none"> ・「オート 実行中」 ・「信号が入力されていません」 ・「信号が同期範囲外です」 ・「入力信号が不安定です」 ・「操作できないボタンが入力されました」 ・「検索中…」 ・「信号検出中…」 ・「 ZOOM 」 (ズームダイアログ) ・「+++FOCUS+++」 (フォーカスダイアログ) ・入力切替による入力信号表示 ・アスペクトの変更による縦横比の表示 ・「映像モード」の変更による表示 ・「マイメモリー」の変更による表示 ・FREEZE ボタンを押したときの「静止」 ・「テンプレート」の変更による表示 ・「エコモード」の変更による表示 ■ 禁止 : 全てのメッセージが表示されません。 <p>以下のボタンのみが機能します。</p> <p>リモコンの OSD ボタン、操作パネルの STANDBY/ON ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本機能の切り替えは、以下の手順となります。 <ol style="list-style-type: none"> 1. リモコンの OSD MSG ボタンを 3 秒間ほど押します。 2. 「禁止」の OSD が表示されます。 表示中にもう一回 OSD MSG ボタンを押します。 3. ダイアログが表示され、切り替わります。 <p style="text-align: center;">ノーマル ↔ 限定 ↔ 禁止</p> <div style="text-align: center;"> </div>

その他メニュー (つづき)

設定項目	操作内容
マイボタン	<p>リモコンの MY BUTTON (1 ~ 4) ボタンに機能を割り当てることができます。</p> <p>1) 設定するマイボタン (1 ~ 4) を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押してマイボタンセットアップダイアログを表示します。</p> <p>2) 選択したボタンに割り当てる機能を選択し、ENTER ボタンを押してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「PbyP/PinP 画面入れ換え」: 2 画面表示モードで、左右の画面を入れ替えます。 ■ 「PinP 位置」: PinP 画面を切り替えます。(P50) ■ 「ACCENTUALIZER」: ACCENTUALIZER ダイアログを表示します。(P48) ■ 「HDCR」: HDCR ダイアログを表示します。(P48) ■ 「インフォメーション」: ボタンを押すたびに、「特別な設定 _ インフォメーション」ダイアログ (P57)、「ネットワークインフォメーション」ダイアログ (P58) を表示します。 ■ 「マイメモリー」: 「マイメモリー」で記憶した設定のロード操作を行います。(P48) <p>マイメモリーを設定したときのマイボタン動作 マイボタンを押したときの「映像」メニューの設定とロードしようとする設定が異なると、ダイアログが表示されます。設定データがメモリに保存されていれば、マイボタンを押すたびに、順次設定データを読み出し、適用します。メモリに設定データが保存されていないときは「保存データ無し」ダイアログが表示されます。現在の設定を保持したい場合は、カーソルボタン▶で「EXIT」を選択します。データを読み出した場合は、現在の設定が上書きされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「映像モード」: 映像モードを変更します。(P46) ■ 「テンプレート」: テンプレート画面を表示します。(P54) ■ 「エコモード」: エコモードを変更します。(P51)
特別な設定	<p>高地モード 冷却ファンの回転速度モードを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「オート」: 本機が自動的に高度を判断し、最適なファン速度を設定します。工場出荷時は、「オート」に設定されています。「オート」に設定していると問題がある場合を除き、設定を変更しないでください。誤った設定のままご使用になりますと、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。 ■ 「ノーマル-1」: 高度 610m 未満の場所でご使用ください。 ■ 「ノーマル-2」: 高度 1219m 未満の場所でご使用ください。 ■ 「高地-1」: 高度 1219m 以上、1676m 未満の場所でご使用ください。 ■ 「高地-2」: 高度 1676m 以上、3048m 未満の場所でご使用ください。 ■ 「高地-3」: 高度 3048m 以上、4200m 未満の場所でご使用ください。 <p>レンズタイプ 使用するレンズユニットを設定します。</p> <p>1) 使用しているレンズの型名を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押してください。「オート」を選択すると、本機が自動的に型名を判断します。</p> <p>2) 確認のダイアログが表示されますので、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● この設定は、キーストン補正などに影響します。 ● 本機が自動的に判断したレンズの型名は、「オート」の右側に表示されます。 ● 本機がレンズの型名を判断できない場合は、「レンズタイプが判定出来ません」と表示されます。 ● レンズユニット (別売品) については、販売店にご確認ください。

(次ページにつづく)

ネットワークメニュー

本機をネットワークに接続するには、あらかじめご使用になるネットワーク環境に合わせた設定が必要です。本機をネットワークに接続する前に、必ずご使用になるネットワークの管理者へご相談ください。誤った接続や設定はネットワーク障害などの原因となることがあります。

お知らせ

● 「設置」メニューの「スタンバイモード」(☒ 52) が「省電力」に設定されていると、本機がスタンバイ状態のときにネットワーク機能は使用できません。ネットワークに接続する前に、「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。

項目	説明	
ネットワークモード	ネットワークモードを選択できます。「ユーザー」に設定してください。 ユーザー ⇄ サービス	
インフォメーション	ネットワークモード	ネットワークモードの設定(「ユーザー」または「サービス」)を表示します。
	DHCP	DHCP の設定を表示します。
	IP アドレス	IP アドレスを表示します。 本項目は、「DHCP」(☒ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ使用できます。
	サブネットマスク	サブネットマスクを表示します。[SIMPLE ACCESS POINT] 本項目は、「DHCP」(☒ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ使用できます。
	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを表示します。 本項目は「DHCP」(☒ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ使用できます。
	DNSサーバー	DNS サーバーのアドレスを表示します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">お知らせ</p> <p>●本設定を自動で取得することはできません。</p> </div>
	MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。

(次ページにつづく)

項目	説明		
設定	<p>有線ネットワークの設定を行います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●登録を適用する前にメニューが消えると、入力した設定値は反映されません。 ●設定を変更した場合は、必ず登録を適用してください。 </div>		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">DHCP</td> <td>DHCP のオン / オフを選択します。 DHCP が「オン」の場合、IP アドレスを自動で取得します。</td> </tr> </table>	DHCP	DHCP のオン / オフを選択します。 DHCP が「オン」の場合、IP アドレスを自動で取得します。
	DHCP	DHCP のオン / オフを選択します。 DHCP が「オン」の場合、IP アドレスを自動で取得します。	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">IP アドレス</td> <td>DHCP が無効の場合、IP アドレスを設定します。 IP アドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。</td> </tr> </table>	IP アドレス	DHCP が無効の場合、IP アドレスを設定します。 IP アドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。
	IP アドレス	DHCP が無効の場合、IP アドレスを設定します。 IP アドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">サブネットマスク</td> <td>DHCP が無効の場合、サブネットマスクを設定します。 サブネットマスクを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。</td> </tr> </table>	サブネットマスク	DHCP が無効の場合、サブネットマスクを設定します。 サブネットマスクを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。
	サブネットマスク	DHCP が無効の場合、サブネットマスクを設定します。 サブネットマスクを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">デフォルトゲートウェイ</td> <td>DHCP が無効の場合、デフォルトゲートウェイを設定します。 デフォルトゲートウェイのアドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。</td> </tr> </table>	デフォルトゲートウェイ	DHCP が無効の場合、デフォルトゲートウェイを設定します。 デフォルトゲートウェイのアドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。	
デフォルトゲートウェイ	DHCP が無効の場合、デフォルトゲートウェイを設定します。 デフォルトゲートウェイのアドレスを入力してください。 この項目は「DHCP」(☑ 上記) が「オフ」に設定されているときのみ設定できます。		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">DNS サーバー</td> <td>DNS サーバーのアドレスを設定します。 DNS サーバーのアドレスを入力してください。</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本設定を自動で取得することはできません。 </div>	DNS サーバー	DNS サーバーのアドレスを設定します。 DNS サーバーのアドレスを入力してください。	
DNS サーバー	DNS サーバーのアドレスを設定します。 DNS サーバーのアドレスを入力してください。		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">適用</td> <td>上記の設定を保存します。</td> </tr> </table>	適用	上記の設定を保存します。	
適用	上記の設定を保存します。		
外部機器接続	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">AMX D.D. (AMX Device Discovery)</td> <td>AMX デバイスディスカバリーのオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、同じネットワークに接続した AMX コントローラで本機を検出することができるようになります。AMX デバイスディスカバリーについての詳細は、以下の AMX ホームページをご覧ください。 URL: http://www.amx.com/</td> </tr> </table>	AMX D.D. (AMX Device Discovery)	AMX デバイスディスカバリーのオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、同じネットワークに接続した AMX コントローラで本機を検出することができるようになります。AMX デバイスディスカバリーについての詳細は、以下の AMX ホームページをご覧ください。 URL: http://www.amx.com/
	AMX D.D. (AMX Device Discovery)	AMX デバイスディスカバリーのオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、同じネットワークに接続した AMX コントローラで本機を検出することができるようになります。AMX デバイスディスカバリーについての詳細は、以下の AMX ホームページをご覧ください。 URL: http://www.amx.com/	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">CRESTRON</td> <td>Crestron Connected™ のオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、同じネットワークに接続した Crestron 機器を使用してプロジェクターの管理、制御を行うことができるようになります。Crestron Connected™ についての詳細は、以下のホームページをご覧ください。 URL: http://www.crestron.com/</td> </tr> </table>	CRESTRON	Crestron Connected™ のオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、同じネットワークに接続した Crestron 機器を使用してプロジェクターの管理、制御を行うことができるようになります。Crestron Connected™ についての詳細は、以下のホームページをご覧ください。 URL: http://www.crestron.com/
CRESTRON	Crestron Connected™ のオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、同じネットワークに接続した Crestron 機器を使用してプロジェクターの管理、制御を行うことができるようになります。Crestron Connected™ についての詳細は、以下のホームページをご覧ください。 URL: http://www.crestron.com/		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">EXTRON</td> <td>Extron のオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、HDBaseT 端子を介して接続した Extron 機器がプロジェクターを検出することができるようになります。Extron についての詳細は、以下のホームページをご覧ください。 URL: http://www.extron.com/</td> </tr> </table>	EXTRON	Extron のオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、HDBaseT 端子を介して接続した Extron 機器がプロジェクターを検出することができるようになります。Extron についての詳細は、以下のホームページをご覧ください。 URL: http://www.extron.com/	
EXTRON	Extron のオン / オフを切り替えます。 オン ⇄ オフ オンに設定すると、HDBaseT 端子を介して接続した Extron 機器がプロジェクターを検出することができるようになります。Extron についての詳細は、以下のホームページをご覧ください。 URL: http://www.extron.com/		

Web コントロール

同じネットワークに接続したコンピュータから、Web ブラウザを使用して本機の設定または制御を行うことができます。

■プロジェクター Web コントロール

プロジェクター Web コントロール画面では、プロジェクターの制御、レーザー使用時間などの状態取得、E メール、スケジュールなどの設定を行うことができます。

推奨ブラウザ

・ Internet Explorer® 9/ 10/ 11

お知らせ

- 推奨ブラウザ以外の Web ブラウザをご使用の場合、正しく動作しないことがあります。
- Web ブラウザの設定で、JavaScript® を有効にしてください。JavaScript® が無効になっていると、Web コントロールの画面が正しく表示されないことがあります。JavaScript® を有効にする方法については、Web ブラウザのヘルプをご覧ください。
- Web ブラウザの更新プログラムは、すべて適用してください。
- 無線 LAN と有線 LAN から同時にデータが送信された場合、本機でデータを正常に処理できない場合があります。

■ Crestron e-Control®

Crestron e-Control® は、Crestron 社の提供する Web ブラウザを使用した制御インターフェースです。Crestron e-Control® を使用して、プロジェクターの制御、監視を行うことができます。

お知らせ

- Crestron e-Control® は、Flash® を使用して作成されています。Crestron e-Control® を使用するには、ご使用のコンピュータに Adobe® Flash® Player をインストールしてください。Flash® に対応していないブラウザでは表示されません。
- ネットワークメニューの「外部機器接続」 - 「CRESTRON」 ( 59) が「オフ」に設定されている場合、Crestron e-Control® で本機を制御することはできません。

(次ページにつづく)

コンピュータとプロジェクターがネットワークで接続されていることを確認し、Web ブラウザを起動してください。以下の例のように、プロジェクターの IP アドレスを Web ブラウザの URL バーに入力し、**ENTER** キーを押すか、あるいは  をクリックしてください。

例) 本機の IP アドレスが "192.168.1.10" の場合

Web ブラウザの URL 入力ボックスに http://192.168.1.10/ を入力し、**ENTER** キーを押すか、あるいは  をクリックしてください。

正しい URL が入力され、本機とコンピュータが同じネットワークに接続されている場合、選択画面が表示されます。

お知らせ

- 本機のメニュー、リモコンと、Web コントロールは同時に使用しないでください。同時に使用すると誤動作するおそれがあります。
- プロジェクター Web コントロールは、本機に設定された OSD の表示言語と同じ言語で表示されます。プロジェクター Web コントロール画面の表示言語を変更するには、本機の「簡単メニュー」(46) または「スクリーン」メニューの「表示言語」(54) を変更してください。

ログイン (プロジェクター Web コントロール)

プロジェクター Web コントロールを使用するには、ログイン画面でユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

工場出荷時、ユーザー名とパスワードは以下のように設定されています。

ユーザー名	Administrator
パスワード	(設定されていません)

点検とお手入れ

光源を交換する場合は販売店に問い合わせてください。

吸気口を掃除する

本機内部の換気と正常な動作を維持するため、定期的な確認とお手入れをお勧めします。

吸気口の掃除や吸気口のチェックをお願いするメッセージが表示された場合やTEMPインジケータが赤く点灯した場合は、すぐに吸気口の掃除を行ってください。

お手入れ手順

- 1.本機の電源を切って電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
- 2.吸気口とその周辺を、掃除機で掃除してください。



●吸気口を掃除する前に、電源プラグを抜き、十分冷ます



吸気口を掃除する前に、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因になります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。

その他のお手入れ

内部の点検とお手入れ

内部にホコリがたまった状態で本機を使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、1年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。

内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

レンズのお手入れ

レンズが傷ついたり、くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となります。

1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2. 本機が十分に冷えていることを確認し、市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）でレンズを軽く拭いてください。レンズを傷つけないように、また、素手で触らないようにご注意ください。
 - ・レンズのお手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃に使用するもの）で行ってください。
 - ・汚れがひどいときは、水を少し含ませて拭き取ってください。
 - ・ベンジンやシンナーなどの溶剤、研磨剤、洗剤や薬品などは絶対に使用しないでください。
 - ・その他の部分はガーゼなどの柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布を良く絞って、軽く拭いてください。

本体とリモコンのお手入れ

1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2. 本機が十分に冷えていることを確認し、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

警告



●お手入れの前に、電源プラグを抜き、十分冷ます

お手入れの前に、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。使用中や使用後しばらくは、レンズやその周辺は高温になります。高温状態での取扱いはやけどの原因となります。また、電源プラグを接続したままお手入れすると、火災や感電の原因となります。



●本機の点灯中はレンズをのぞかない

本機の点灯中はレンズから強い光が出ます。視力障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



●本機内部に水や洗剤を入れない

万一、水や洗剤が入ってしまったら、販売店にご連絡ください。
▶スプレー（エアゾール製品）を本機に向けて使ったり、本機の周辺で使用しないでください。

注意



●レンズのクリーニングに掃除機を使わない

掃除機を使うと故障の原因となる場合がありますので、使用しないでください。



●本機（本体、レンズ）およびリモコンを傷つけない

硬いものを当てたり、こすったりして傷つけないようにご注意ください。破損や故障、映像不良の原因となることがあります。



●内部の点検とお手入れは、販売店に依頼する

お客様による内部のお手入れは危険ですので、絶対におやめください。

お守りください

●本書に指定されているもの以外の洗剤、薬品は使用しないでください。

表面が変質することがあります。また、水や水で薄めた中性洗剤も、本体とリモコンのお手入れ以外には使用しないでください。ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や、溶剤、研磨剤は使用しないでください。化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

故障かなと思ったら

警告



電源プラグを
コンセント
から抜け

●異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がある、などの異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。その後、煙や音など、音が止まったことを確認し、販売店にご連絡ください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

●次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店に相談する

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

また、**お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。**

- ▶内部に異物や液体（金属や水）が入った
- ▶落とした、強い衝撃をあたえた
- ▶本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある

ご使用の前に、必ず「正しくお使いいただくために」(P2)をお読みください。

異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

その他の問題が起きた場合は、修理を依頼される前に、以下の「一括して初期設定にもどす」(P下記)、「メッセージ表示」(P65)、「インジケータ表示」(P66～67)、「故障と間違えやすい現象について」(P68～71)をご確認いただき、必要と思われる処置を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売店またはお客様ご相談窓口 (P巻末) にご相談ください。

一括して初期設定にもどす

誤って本機のメニュー設定を行い、元に戻せなくなったときには、一括初期化機能をご使用ください。

「その他」メニューの「特別な設定」－「工場出荷設定」(P57)で「はい」を選択すると、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。

お知らせ

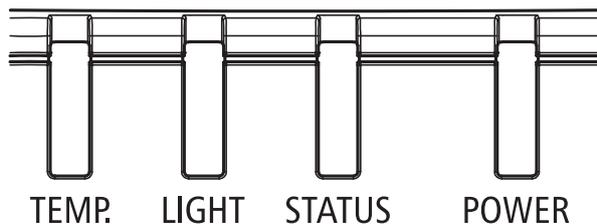
- 「表示言語」、「レーザー使用時間」、「スタンバイモード」および「ネットワーク」の各項目の設定は初期化されません。

メッセージ表示

本機の電源を入れたときに、下表のようなメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、販売店にご相談ください。

内 容
入力信号が見つかりません。 入力している信号は本機の仕様(75～78)に合っているか確認してください。
入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。 入力している信号は本機の仕様(75～78)に合っているか確認してください。
入力信号が安定していません。 入力している信号は本機の仕様(75～78)に合っているか確認してください。
無効なボタンが押されました。 ご利用になるボタンを再度確認してください。
装着レンズが不適合です。 「レンズタイプ」の設定が適切ではありません。設定をご確認ください。

インジケータ表示



POWER インジケータ

LED 表示		本機の状態	手順
オフ		電源オフ	
点滅	緑	ウォームアップ中	本機が表示を開始するまで待機します
	橙	冷却動作中	冷却が完了するまで待機します (~ 125 秒)
オン	赤	スタンバイモード	
	緑	電源オン	

STATUS インジケータ

LED 表示		本機の状態	手順
オフ		問題なし	
点滅	赤 (1のサイクル)	カバーエラー / レンズエラー	対処後にインジケータ表示が変わらない場合は、販売店にご相談ください
	赤 (4のサイクル)	ファンエラー	
オン	赤	エラーによるスタンバイモード	

LIGHT インジケータ

LED 表示		本機の状態	手順
オフ		レーザー光源オフ	
点滅	緑	レーザー光源点灯準備中	
	赤 (6 のサイクル)	レーザー光源点灯失敗	
オン	赤	レーザー光源寿命	
	緑	レーザー光源オン	

TEMP. インジケータ

LED 表示		本機の状態	手順
オフ		問題なし	
点滅	赤	温度の問題	対処後にインジケータ表示が変わらない場合は、販売店にご相談ください

お知らせ

- 上記 LED の点滅パターンの間隔は 0.5 秒です。例えば「冷却 / ウォームアップ」状態の場合、緑色 LED が 0.5 秒間点灯後、0.5 秒間消灯するパターンを繰り返します。

故障と間違えやすい現象について

以下のような現象は故障ではない場合があります。

修理をご依頼になる前に、下表に従ってご確認のうえ、必要に応じて処置してください。処置後も現象が改善しない場合は販売店にご相談ください。

現象	確認内容	参照ページ
電源が入らない	本機の AC 電源スイッチが、オフ (○) になっていませんか？ 電源スイッチを「オン ()」に合わせます。	📖20
	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認し、正しく接続してください。	📖20
	停電などで、動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源コードを抜いて 20 分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	📖20, 32
映像が出ない	信号ケーブルまたは USB デバイスは正しく接続されていますか？ 各接続状態を確認し、正しく接続してください。	📖26 ~ 28
	信号源 (DVD プレーヤ、コンピュータなど) は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	-
	信号が入力されている端子を選んでいますか？ 映像信号を選択しなおしてください。	📖33
	画面の明るさが極端に暗く調節されていませんか？ 「映像」メニューの「明るさ」を調節して明るくしてください。	📖47
	接続しているコンピュータがプラグ&プレイ・モニタを検知できますか？ 他のプラグ・アンド・プレイ・モニタを使用して、コンピュータがプラグ・アンド・プレイ・モニタを検知することができるか確認してください。	-
	ブランク画面になっていませんか？ AV MUTE ボタンを押して確認してください。	📖41

(次ページにつづく)

故障と間違えやすい現象について (つづき)

現 象	確認内容	参照ページ
リモコンが効かない	リモコンの電池が消耗していませんか？ リモコンの電池を交換してください。	📖30
	リモコンに設定した ID 番号と、「リモコン ID」の設定が合っていますか？ 「その他」メニューの「リモコン ID」で設定した ID 番号の、ID ボタンを押してください。光源点灯時にリモコンのいずれかの ID ボタンを 3 秒間押すと、本機に設定された ID 番号が表示されます。	📖57
映像が動かない (静止している)	FREEZE ボタンで映像を静止させていませんか？ FREEZE ボタンを押して確認してください。	📖41
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいが正しく調節されていますか？ 「映像」メニューの「色の濃さ」、「色あい」を調節してください。	📖47
	色空間は正しく選択されていますか？ 「入力」メニューの「色空間」の設定を変更してください。	📖50
映像が暗い	画面の明るさやコントラストが暗く設定されていませんか？ 「映像」メニューの、「明るさ」、「コントラスト」を調節して明るくしてください。	📖47
	エコモードが設定されていませんか？ 「設置」メニューの「エコモード」を「ノーマル」に設定してご使用ください。	📖51
	光源の製品寿命が近づいています。 販売店にご相談ください。	-
映像がぼやける、 もやがかかって見える、 映像周辺が明るい	レンズカバーは外れていますか？ レンズカバーを外してください。	-
	フォーカス、クロック位相は調節されていますか？ フォーカス+/-ボタンでフォーカス、および「表示」メニューの「クロック位相」を調節してください。	📖21, 49
	レンズが汚れたり、くもったりしていませんか？ 「レンズのお手入れ」を参照してレンズを掃除してください。	📖63
ちらつきや縞模様など、 画像ノイズが現れる、 映像が乱れる	画面がちらついて見える場合があります。光源の ON/OFF を切り替える、または「設置」メニューの「エコモード」(📖51) を「ノーマル」から「エコ」に一旦切替えてください。	📖51
	「オーバースキャン」の設定が必要です。 「表示」メニューで「オーバースキャン」を「クロップ」または「ズーム」に設定してみてください。	📖49
	「ノイズリダクション」を強く設定していませんか？ 「入力」メニューで「ノイズリダクション」を「中」か「弱」に設定してみてください。	📖50

(次ページにつづく)

故障と間違えやすい現象について (つづき)

現象	確認内容	参照ページ
ネットワークに接続できない	「スタンバイモード」が「省電力」モードに設定されていませんか？ 「設置」メニューの「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	📖52
HDBaseT™ 経由で IR と RS-232C が動作しない	「スタンバイモード」が「省電力」モードに設定されていませんか？ 「設置」メニューの「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	📖52
HDBaseT™ 接続が動作しない	「スタンバイモード」が「省電力」モードに設定されていませんか？ 「設置」メニューの「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	📖52
	接続機器は HDBaseT に対応していますか？ 接続に関する項を参照してください。	📖27
HDBaseT™ 入力に LAN を直接差した場合に、LAN がつながらない	本機は 100BASE-T のみに対応しています。 接続機器の仕様を確認してください。	-
	LAN ケーブルがハブを経由している場合、別のポートに接続を変更してください。	-
	LAN ケーブルを直接 PC に接続している場合は、他の PC に接続してください。	-
HDBaseT™ 接続で映像が出ない	LAN ケーブルが CAT5e 以上であるか確認してください。	-
	LAN ケーブルを交換してください。	-
	LAN ケーブルを 3 つ以上の延長コネクタに接続している場合、100m 伝送できないことがあります。	-
	延長コネクタが CAT5e 以上に対応しているかどうか確認してください。 HDBaseT 端子に接続する全ての LAN ケーブルと延長コネクタが、CAT5e 以上に対応している必要があります。	-
SDI 接続で映像が出ない	5CFB 以上、もしくは Belden 1694A 以上のケーブルで接続されているかどうか確認してください。	-
	100m 以下のケーブルかどうか確認してください。	-
	ケーブルを交換してください。	-
	対応している信号フォーマットを入力しているかどうか確認してください。	📖77

(次ページにつづく)

現象	確認内容	参照ページ
<p>本機が有線 LAN に接続されている場合、電源は以下のように切替わります</p> <p>電源「オフ」 ←</p> <p>↓</p> <p>数回電源インジケータが橙色に点滅</p> <p>↓</p> <p>スタンバイモードに切替わります</p>	<p>プロジェクターから LAN ケーブルを抜いて、プロジェクターが正常に動作することを確認してください。</p> <p>ネットワークに接続すると症状（症状 A）が現れる場合は、以下のケースのように、ネットワーク内に 2 つのイーサネットスイッチングハブ間のループ接続があることが考えられます。</p> <p>（上記の「以下に説明するケース」の要件①として）・ネットワーク内に 2 つ以上のイーサネットスイッチングハブがある。</p> <p>（上記の「以下に説明するケース」の要件②として）・それら（2 つ以上あるイーサネットスイッチングハブ）のうちの 2 つが、LAN ケーブルで 2 重に接続されている。</p> <p>（上記の「以下に説明するケース」の要件③として）・その 2 重に接続された 2 つのハブ間でループを形成している。</p> <p>（症状 A の補足説明として）このようなループは、プロジェクターだけでなく、ネットワーク内の他の装置へも悪影響を及ぼすことがあります。</p> <p>ネットワーク接続を確認し、（ループが存在する場合は）LAN ケーブルを 1 本にするなどして、ループを削除してください。</p>	-

お知らせ

- 画面上に輝点（光ったままの点）や黒点（光らない点）が見られることがありますが、パネル特有の現象であり、故障ではありません。

仕様

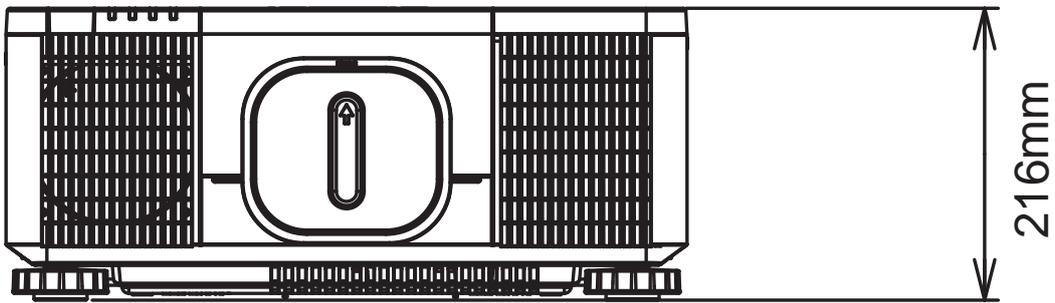
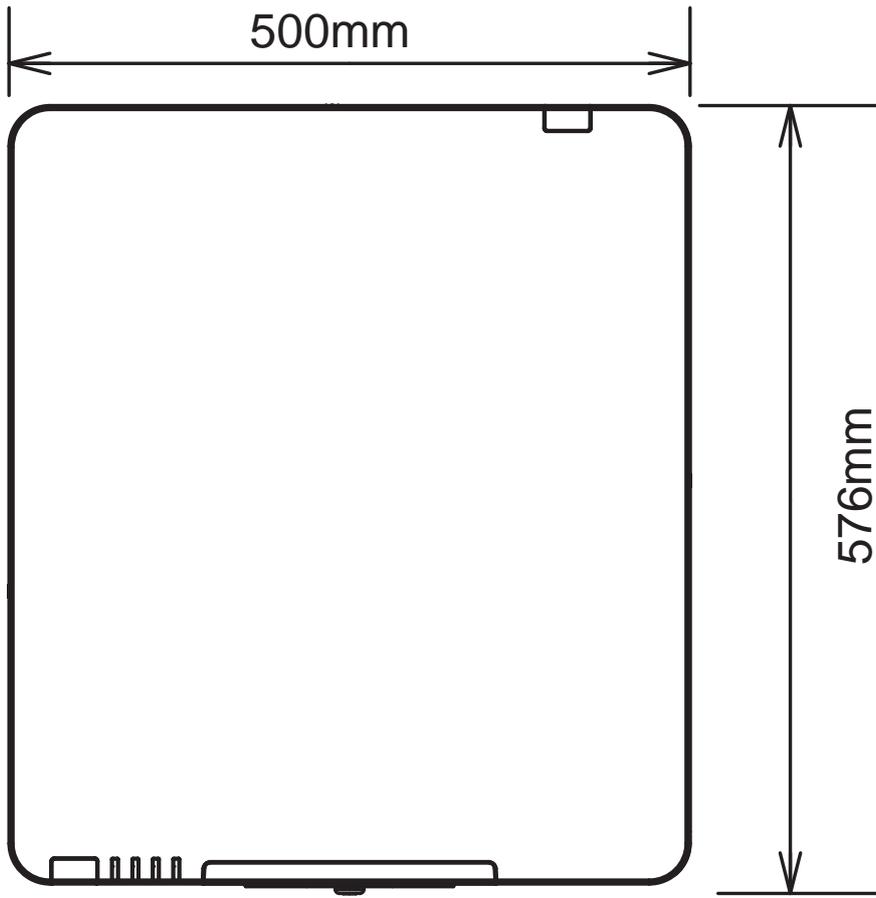
一般仕様

項目	仕様
解像度	1920 × 1200 (リアル)
マイクロディスプレイ	1 x 0.67" WUXGA DMD
光源	レーザーダイオード： レーザー蛍光の緑と赤 拡散レーザーの青
投写レンズ - 投写比	FL-920 (0.38 : 1 100-350inch) SL-902 (1.1~1.7 : 1 50-600inch) SD-903 (1.6~2.4 : 1 50-600inch) ML-904 (2.4~3.6 : 1 50-600inch) LL-905 (3.5~5.6 : 1 50-600inch) UL-906 (5.5~8.8 : 1 50-600inch)
端子	1 x 12V OUTPUT 用 DC 出力ジャック 1 x Computer In (5BNC RGBHV/YPbPr/YCbCr) 1 x COMPUTER IN (D-SUB) 1 x RS-232 1 x ワイヤリモート 1 x HDBaseT/LAN 2 x HDMI 1 x DVI -D 1 x SDI (IN/OUT)
一次電圧範囲	100V - 130V
スタンバイ消費電力	スタンバイ電力設定が無効の場合、最大電力 0.5W
最大入力解像度	1920 × 1200

(次ページにつづく)

項目	仕様
動作温度	0~45℃ ノーマル -1, 2 : 高度 0m 以上 1219m 未満 0~36℃ (100% LD power) 37~40℃ (80% LD power) 41~45℃ (70% LD power) 高地 -1 : 高度 1219m 以上 1676m 未満 0~30℃ (100% LD power) 31~36℃ (90% LD power) 37~40℃ (80% LD power) 41~45℃ (70% LD power) 高地 -2 : 高度 1676m 以上 3048m 未満 0~25℃ (100% LD power) 26~30℃ (90% LD power) 31~36℃ (80% LD power) 37~40℃ (70% LD power) 41~45℃ (60% LD power) 高地 -3 : 高度 3048m 以上 4200m 未満 0~25℃ (100% LD power) 26~30℃ (90% LD power) 31~36℃ (80% LD power) 37~40℃ (70% LD power) 41~45℃ (60% LD power) 相対湿度 : 動作時 0~80% (結露なきこと)
質量	約 28Kg (レンズ除く)
別売品	・レンズ: FL-920 サポートメタル FL-920 (反射焦点レンズとサポートメタル) SL-902 (短焦点レンズ) SD-903 (標準レンズ) ML-904 (中焦点レンズ) LL-905 (長焦点レンズ) UL-906 (超長焦点レンズ) ・天井用取付け金具: HAS-304H (高天井用パイプ金具) HAS-204L (低天井用金具) HAS-104S (低天井用薄型金具) HAS-404U (6軸アジャスター付き天井用) HAS-L9750 (アタッチメントブラケット)

外形寸法



コンピュータ信号について

対応信号入力モード

信号フォーマット	解像度	水平周波数 KHz	フレームレート Hz	PCLK MHz	5 BNC	VGA RGB HV	5 BNC RGB HV	DVI-D	HDMI / HDBaseT			HD/SDI/3G	備考	
									RGB	YUV(ビット)				
										8	10			12
PC	640*480	31.469	59.94	25.175		√	√	√	√				VESA DMT	
	640*480	37.500	74.99	31.500		√	√	√	√				VESA DMT	
	640*480	43.269	85	36.000		√	√	√	√				VESA DMT	
	800*600	37.879	60.32	40.000		√	√	√	√				VESA DMT	
	800*600	46.875	75	49.500		√	√	√	√				VESA DMT	
	800*600	53.674	85.06	56.250		√	√	√	√				VESA DMT	
	848*480	23.674	47.95	25.000		√	√	√	√				VESA CVT	
	848*480	31.020	60	33.750		√	√	√	√				VESA DMT	
	1024*768	48.363	60	65.000		√	√	√	√				VESA DMT	
	1024*768	60.023	75	78.750		√	√	√	√				VESA DMT	
	1024*768	68.677	85	94.500		√	√	√	√				VESA DMT	
	1280*720	35.531	47.95	57.987		√	√	√	√				VESA GTF	
	1280*1024	63.981	60.02	108.000		√	√	√	√				VESA DMT	
	1280*1024	91.146	85.02	157.500		√	√	√	√				VESA DMT	
	1600*1200	75.000	60	162.000		√	√	√	√				VESA DMT	
	1920*1080	53.225	47.95	135.403		√	√	√	√				VESA CVT	
	1920*1200 RB	74.038	60	154.000		√	√	√	√				VESA CVT	
	1366*768	47.712	60	85.500		√	√	√	√				VESA DMT	
	1440*900	55.935	60	106.500		√	√	√	√				VESA DMT	
	1280*768	47.776	60	79.500		√	√	√	√				VESA DMT	
1280*800	49.702	60	83.500		√	√	√	√				VESA DMT		
1280*960	60.000	60	108.000		√	√	√	√				VESA DMT		
Apple MAC	640*480	35.000	66.67	30.240		√	√	√	√				Apple MAC	
	832*624	49.720	74.54	57.280		√	√	√	√				Apple MAC	

(次ページにつづく)

コンピュータ信号について (つづき)

対応信号入力モード

信号 フォー マツ	解像度	水平 周波数 KHz	フレーム レート Hz	PCLK MHz	5 BNC	VGA RGB HV	5 BNC RGB HV	DVI-D	HDMI / HDBaseT				HD/ SDI/ 3G	備考
									RGB	YUV(ビット)				
										8	10	12		
SDTV	480i	15.734	59.94	13.500	√								√	
	1440*480i	31.468	60	27.000					√	√	√	√		
	1440*576i	31.250	50	27.000					√	√	√	√		
	576i	15.625	50	13.500	√								√	
EDTV	480p	31.469	59.94	27.000	√	√	√	√	√	√	√	√		
	576p	31.250	50	27.000	√	√	√	√	√	√	√	√		
HDTV	1080i	28.125	50	74.250	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080i	33.716	59.94	74.176	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080i	33.750	60	74.250	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	720p	37.500	50	74.250	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	720p	44.955	59.94	74.176	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	720p	45.000	60	74.250	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080p	26.973	23.98	74.176	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080p	27.000	24	74.250	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080p	28.125	25	74.250	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080p	33.716	29.97	74.176	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080p	33.750	30	74.250	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080p	56.250	50	148.500	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
	1080p	67.433	59.94	148.352	√	√	√	√	√	√	√	√	√	
1080p	67.500	60	148.500	√	√	√	√	√	√	√	√	√		
PsF フォー マツ	1080sf	33.750	30	74.250									√	
	1080sf	28.125	25	74.250									√	

(次ページにつづく)

SDI フォーマット

Timing	SDI リンク モード	信号規格	色 エンコード	サンプリング 構造	ビット 深度
NTSC	SD	SMPTE 259M-C 270Mbps SD	YCbCr	4:2:2	10
PAL	SD	SMPTE 259M-C 270Mbps SD	YCbCr	4:2:2	10
1080i59	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
1080i60	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
1080P30	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
1080P25	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
1080i50	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
1080P24	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
720P60	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
720P50	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
1080Sf25	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
1080Sf30	HD	SMPTE 292M 1.5Gbps HD	YCbCr	4:2:2	10
1080P50	3G Level A	SMPTE 424M 3Gbps	YCbCr	4:2:2	10
1080P59	3G Level A	SMPTE 424M 3Gbps	YCbCr	4:2:2	10
1080P60	3G Level A	SMPTE 424M 3Gbps	YCbCr	4:2:2	10
1080P50	3G Level B	SMPTE 424M 3Gbps	YCbCr	4:2:2	10
1080P59	3G Level B	SMPTE 424M 3Gbps	YCbCr	4:2:2	10
1080P60	3G Level B	SMPTE 424M 3Gbps	YCbCr	4:2:2	10

Test Cable: Belden 1694A

(次ページにつづく)

コンピュータ信号について (つづき)

3D のタイミングフォーマット

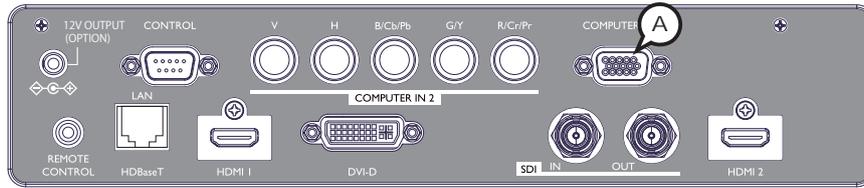
標準	解像度	V-Freq (Hz)	V-Total	H-Freq (kHz)	HDBaseT (*1)	HDMI1/2 (*1)	DVI-D (*2)	備考	
720p50	フレームパッキング	1280x720	50	1470	37.5	√	√	*3	
720p59	フレームパッキング	1280x720	59.94	1470	44.96	√	√	*3	
720p60	フレームパッキング	1280x720	60	1470	45	√	√	*3	
720p50	トップとボトム	1280x720	50	750	37.5	√	√	√	*3
720p59	トップとボトム	1280x720	59.94	750	44.96	√	√	√	*3
720p60	トップとボトム	1280x720	60	750	45	√	√	√	*3
1080p23	フレームパッキング	1920x1080	23.98	2205	26.97	√	√		
1080p24	フレームパッキング	1920x1080	24	2205	27	√	√		
1080i50	サイドバイサイド(ハーフ)	1920x1080	50	1125	56.25	√	√	√	*3
1080i59	サイドバイサイド(ハーフ)	1920x1080	59.94	1125	67.43	√	√	√	*3
1080i60	サイドバイサイド(ハーフ)	1920x1080	60	1125	67.5	√	√	√	*3
1080p50	サイドバイサイド(ハーフ)	1920x1080	50	1125	56.25	√	√	√	*3
1080p59	サイドバイサイド(ハーフ)	1920x1080	59.94	1125	67.43	√	√	√	*3
1080p60	サイドバイサイド(ハーフ)	1920x1080	60	1125	67.5	√	√	√	*3
1080p50	トップとボトム	1920x1080	50	1125	56.25	√	√	√	*3
1080p59	トップとボトム	1920x1080	59.94	1125	67.43	√	√	√	*3
1080p60	トップとボトム	1920x1080	60	1125	67.5	√	√	√	*3
1080p50	フレームシーケンシャル	1920x1080	50	1125	56.25	√	√	√	*3
1080p59	フレームシーケンシャル	1920x1080	59.94	1125	67.43	√	√	√	*3
1080p60	フレームシーケンシャル	1920x1080	60	1125	67.5	√	√	√	*3

*1 : IT6802 チップの仕様に基づく

*2 : IT の 6535 チップの仕様に基づく

*3 : スケーラーでのフレームドロップおよびフォーマッタでのフレームダブリング

入出力信号端子



Ⓐ COMPUTER IN

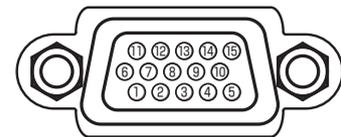
D-sub 15 ピン ミニシュリンクジャック

< コンピュータ信号 >

- ・映像信号：RGB セパレート、アナログ 0.7Vp-p、75Ω 終端（正極性）
- ・水平／垂直同期信号（セパレートシンク）：TTL レベル（正極性／負極性）
- ・複合同期信号（コンポジットシンク）：TTL レベル

< コンポーネントビデオ信号 >

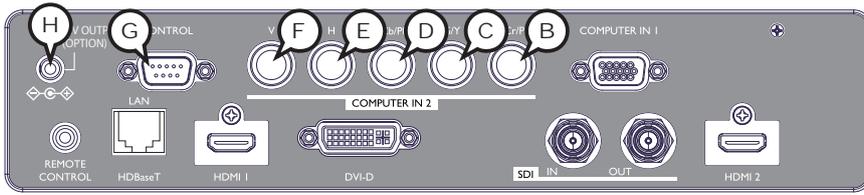
- ・Y：1.0 ± 0.1Vp-p（同期信号含む）、75Ω 終端
- ・Cb/Pb：0.7 ± 0.1Vp-p、75Ω 終端
- ・Cr/Pr：0.7 ± 0.1Vp-p、75Ω 終端
- ・信号方式：480i@60, 480p@60, 576i@50, 720p@50/60, 1080i@50/60, 1080p@50/60



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像信号 赤 Cr/Pr	6	接地 赤 接地 Cr/Pr	11	-
2	映像信号 緑 Y	7	接地 緑 接地 Y	12	SDA (DDC data)
3	映像信号 青 Cb/Pb	8	接地 青 接地 Cb/Pb	13	水平同期信号／複合同期信号
4	-	9	-	14	垂直同期信号
5	接地	10	接地	15	SCL (DDC clock)

(次ページにつづく)

入出力信号端子 (つづき)



COMPUTER IN2 ㊸ R/Cr/Pr, ㊹ G/Y, ㊺ B/Cb/Pb, ㊻ H, ㊼ V

BNC ジャック× 5

< コンピュータ信号 >

- ・映像信号：RGB セパレート、アナログ 0.7Vp-p、75Ω 終端（正極性）
- ・水平／垂直同期信号（セパレートシンク）：TTL レベル（正極性／負極性）
- ・複合同期信号（コンポジットシンク）：TTL レベル
- ・信号方式：「対応信号例」をご参照ください。

< コンポーネントビデオ信号 >

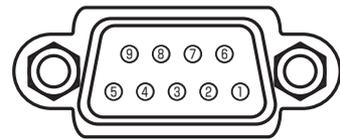
- ・Y：1.0 ± 0.1Vp-p(同期信号含む)、75Ω 終端
- ・Cb/Pb：0.7 ± 0.1Vp-p、75Ω 終端
- ・Cr/Pr：0.7 ± 0.1Vp-p、75Ω 終端
- ・信号方式：480i@60, 480p@60, 576i@50, 576p@50, 720p@50/60, 1080i@50/60, 1080p@50/60

端子	信号	端子	信号
R/Cr/Pr	映像信号 赤, Cr/Pr	H	水平同期信号／複合同期信号, -
G/Y	映像信号 緑, Y	V	垂直同期信号, -
B/Cb/Pb	映像信号 青, Cb/Pb		

㊽ CONTROL

D-sub 9 ピンプラグ

RS-232C 通信については、「RS-232C 通信によるコマンド制御」をご参照ください。

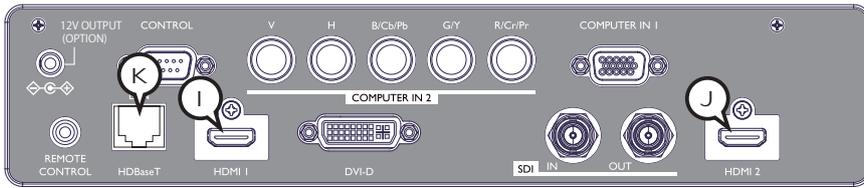


ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	-	4	-	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	-	9	-

㊾ 12V OUTPUT(OPTION)

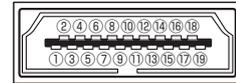
オプション品専用の電源端子です。オプションレンズご使用时、電源接続が必要な場合、本端子をご使用ください。その他の物を接続しないでください。お使いにならない時はカバーをしてください。詳しくはオプションレンズの取扱説明書をご参照ください。

(次ページにつづく)



① HDMI 1, ② HDMI 2

HDMI® 映像/音声ジャック

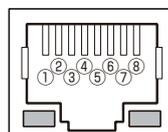


・音声信号方式：リニア PCM (サンプリング周波数：32kHz, 44.1kHz, 48kHz)

ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	T.M.D.S. データ 2+ N.C.	11	T.M.D.S. クロックシールド TMDS_GND
2	T.M.D.S. データ 2 シールド CD_SENSE	12	T.M.D.S. クロッキー N.C.
3	T.M.D.S. データ 2 - N.C.	13	CEC N.C.
4	T.M.D.S. データ 1+ N.C.	14	予備 (非結線) N.C.
5	T.M.D.S. データ 1 シールド TMDS_GND	15	SCL (DDC クロック) CD_PULLUP
6	T.M.D.S. データ 1 - N.C.	16	SDA (DDC データ) N.C.
7	T.M.D.S. データ 0+	17	DDC/CEC 接地 VBUS_CBUS_GND
8	T.M.D.S. データ 0 シールド	18	+ 5V VBUS
9	T.M.D.S. データ 0 -	19	ホットプラグ検出 CBUS
10	T.M.D.S. クロック + N.C.		

③ HDBaseT

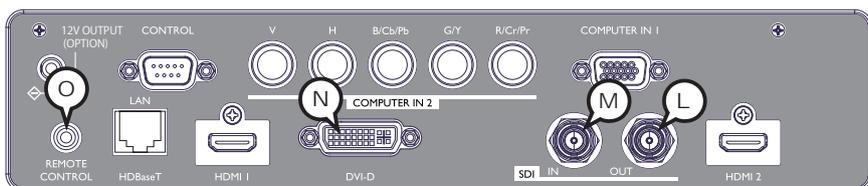
RJ-45 ジャック



ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	HDBaseT0+	5	HDBaseT2-
2	HDBaseT0-	6	HDBaseT1-
3	HDBaseT1+	7	HDBaseT3+
4	HDBaseT2+	8	HDBaseT3-

(次ページにつづく)

入出力信号端子 (つづき)



SDI (M) IN, (L) OUT

BNC ジャック

- SD/HD/3G-SDI 信号、デジタル、0.8V ± 10%, 75 Ω 終端

- システム:

SD-SDI 信号: SMPTE ST 259-C 規格準拠

YCBCR 4:2:2 10-ビット

480i, 576i

シングルリンク HD-SDI 信号: SMPTE ST 292 規格準拠

YPBPR 4:2:2 10-ビット

720p@50/60, 1080i@50/60, 1080sf@25/30

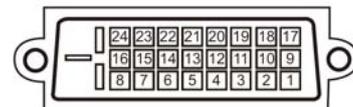
3G-SDI レベル-A 信号: SMPTE ST 424 規格準拠

YPBPR 4:2:2 10-ビット

1080p@50/60

(N) DVI-D

DVI-D ジャック (digital to digital)



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	T.M.D.S. データ 2 -	9	T.M.D.S. データ 1 -	17	T.M.D.S. データ 0 -
2	T.M.D.S. データ 2+	10	T.M.D.S. データ 1+	18	T.M.D.S. データ 0+
3	T.M.D.S. データ 2/4 シールド	11	T.M.D.S. データ 1/3 シールド	19	T.M.D.S. データ 0/5 シールド
4	-	12	-	20	-
5	-	13	-	21	-
6	DDC クロック	14	+ 5V	22	T.M.D.S. クロックシールド
7	DDC データ	15	接地 (+5V)	23	T.M.D.S. クロック +
8	-	16	ホットプラグ検出	24	T.M.D.S. クロック -

(O) REMOTE CONTROL

φ 3.5 ステレオミニジャック

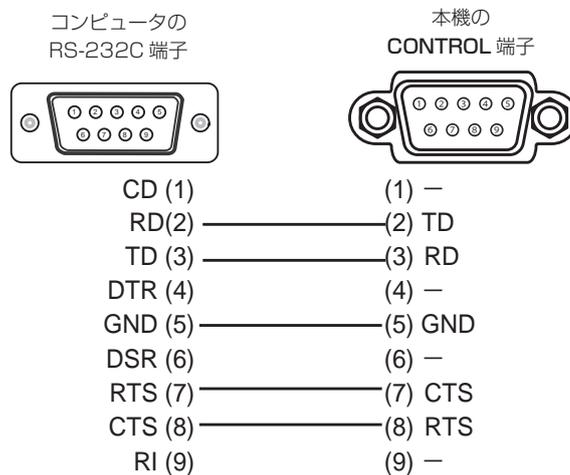
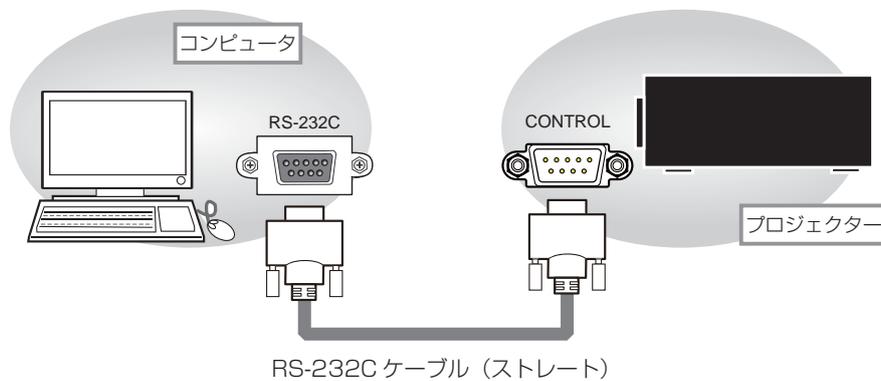
コマンド制御

本機は、RS-232C 通信で接続したコンピュータから RS-232C コマンドを使用して制御することができます。対応する RS-232C コマンドについては、「RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧」(P87) をご参照ください。

RS-232C 通信によるコマンド制御

機器の接続と通信設定

1. 本機とコンピュータの電源を切ってください。
2. コンピュータの RS-232C 端子と本機の **CONTROL** 端子を、RS-232C(ストレート)ケーブルで接続します。ケーブルは下図の配線仕様のものをご使用ください。
3. コンピュータの電源を入れ、コンピュータが起動した後に、本機の電源を入れてください。



RS-232C 通信によるコマンド制御 (つづき)

プロトコル

■ボーレート：19200bps

■シリアル設定：8N1

送信コマンド形式 ("h" は 16 進数を示します。)

バイト番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コマンド 機能	ヘッダ						データ						
	ヘッダコード		パケット	データサイズ		CRC フラグ		アクション		タイプ		セッティングコード	
	L	H		L	H	L	H	L	H	L	H	L	H
<SET>	BEh	EFh	03h	06h	00h	(aL)	(aH)	01h	00h	(bL)	(bH)	(cL)	(cH)
<GET>						(aL)	(aH)	02h	00h	(bL)	(bH)	00h	00h
<INCREMENT>						(aL)	(aH)	04h	00h	(bL)	(bH)	00h	00h
<DECREMENT>						(aL)	(aH)	05h	00h	(bL)	(bH)	00h	00h
<EXECUTE>						(aL)	(aH)	06h	00h	(bL)	(bH)	00h	00h

■ヘッダ

[ヘッダコード] : BE EFh (固定)

[パケット] : 03h (固定)

[データサイズ] : 06 00h (固定)

[CRC フラグ] : 「RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧」(Q87) をご参照ください。

■データ

[アクション] : 機能別コードを設定してください。

(1) Set 《設定》: 01 00h

[タイプ] で指定した項目 [(bL)(bH)] を、[セッティング] で指定した値 [(cL)(cH)] に従って、設定を変更します。

(2) Get 《取得》: 02 00h

[タイプ] で指定した項目 [(bL)(bH)] の設定値を読み出します。

(3) Increment 《増加》: 04 00h

[タイプ] で指定した項目 [(bL)(bH)] の設定値を 1 増やします。

(4) Decrement 《減少》: 05 00h

[タイプ] で指定した項目 [(bL)(bH)] の設定値を 1 減らします。

(5) Execute 《実行》: 06 00h

[タイプ] で指定した機能 [(bL)(bH)] を実行します。

[タイプ] : 「RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧」(Q87) をご参照ください。

[セッティングコード] : 「RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧」(Q87) をご参照ください。

応答コードおよびエラーコード ("h" は 16 進数を示します。)

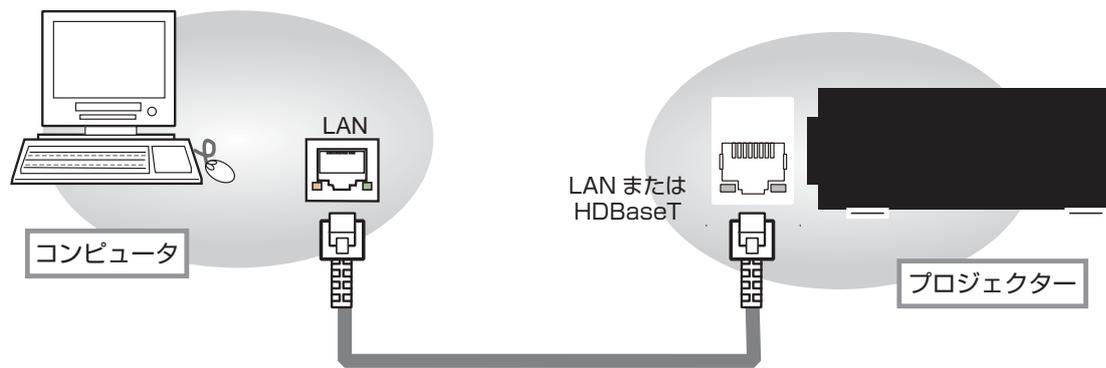
- (1) ACK 応答 : 06h
Set、Increment、Decrement、Execute コマンドを本機が正常受信し、[タイプ]で指定された項目の設定を変更した場合、このコードを返します。
- (2) NAK 応答 : 15h
本機が無効なコマンドを受信した場合や、本機がコマンドを正しく受信できなかった場合など、本機が受信したコマンドを理解できなかった場合、このコードを返します。
- (3) エラー応答 : 1Ch + 00 00h (00 00h : エラーコード)
本機がコマンドを正常受信し、何らかの理由で実行できなかった場合、エラーコードを付けて返します。
このコードを受信したら、送信したコマンドや、本機の設定状態をご確認ください。
- (4) データ応答 : 1Dh + xx xxh (xx xxh : データ)
Get コマンドを本機が正常受信した場合、2 バイトの回答コード (データ) を付けて返します。

お知らせ

- 機器の接続については、各機器の説明書をよくお読みの上、適切なケーブルで正しく接続してください。
- 本機が未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- 応答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
- 本機に電源を接続したときや点灯後に、本機からテスト用のデータが出力されますが、故障ではありません。
- ウォームアップ中、本機はコマンドを受信できません。
- コマンドの長さが所定より長い場合は余分なコードを無視し、短い場合は、NAK 応答をコンピュータへ送信します。

ネットワークからのコマンド制御

本機は、ネットワークで接続したコンピュータから、RS-232C コマンドを使用して制御することができます。対応する RS-232C コマンドについては、「RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧」(P87) をご参照ください。



- ・ LAN ケーブル (CAT-5e 以上)
または
- ・ HDBaseT™ 接続
 - LAN ケーブル (CAT-5e 以上)
 - シールドタイプ
 - ストレートタイプ
 - シングルケーブル

RS-232C 通信 / ネットワークコマンド一覧

RS-232C 通信、またはネットワーク経由で、本機をコマンドで制御する場合の対応コマンドは下表の通りです。

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
パワー	Set	オフ (スタンバイ)	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00
		オン (光源オン)	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00
			回答コード (データ) 例 00 00 01 00 02 00 03 00 04 00 [スタンバイ] [光源オン] [冷却動作中] [ウォームアップ] [警告]						
入力切替	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00
		HDMI1	BE EF	03	06 00	0E D2	01 00	00 20	03 00
		HDMI2	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	00 20	0D 00
		DVI-D	BE EF	03	06 00	AE D4	01 00	00 20	09 00
		HDBaseT	BE EF	03	06 00	AE DE	01 00	00 20	11 00
	SDI	BE EF	03	06 00	5E DE	01 00	00 20	12 00	
	Get		BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00
エラーステータス	Get		BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00
		回答コード (データ) 例 00 00 01 00 02 00 03 00 [正常] [カバーエラー] [ファンエラー] [光源エラー] 04 00 50 00, 80 00 [温度エラー] [その他エラー]							
映像モード	Set	スタンダード	BE EF	03	06 00	83 F5	01 00	BA 30	06 00
		ナチュラル	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00
		シネマ	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00
		ダイナミック	BE EF	03	06 00	E3 F4	01 00	BA 30	04 00
		DICOM SIM.	BE EF	03	06 00	73 C6	01 00	BA 30	41 00
		ユーザー -1	BE EF	03	06 00	E3 FB	01 00	BA 30	10 00
		ユーザー -2	BE EF	03	06 00	73 FA	01 00	BA 30	11 00
	ユーザー -3	BE EF	03	06 00	83 FA	01 00	BA 30	12 00	
	Get		BE EF	03	06 00	10 F6	02 00	BA 30	00 00
明るさ	Get		BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00
明るさ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00
コントラスト	Get		BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00
コントラスト リセット	Execute		BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード	CRC フラグ	コマンドデータ					
				アクション	タイプ	セッティ ング コード			
アスペクト	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
		4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		16:10	BE EF	03	06 00	3E D6	01 00	08 20	0A 00
		リアル	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	08 20	08 00
		ズーム	BE EF	03	06 00	9E C4	01 00	08 20	30 00
	Get	BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00	
GEOMETRIC MODE	Set	キーストン	BE EF	03	06 00	6B 8C	01 00	30 31	01 00
		コーナーフィット	BE EF	03	06 00	9B 8C	01 00	30 31	02 00
		ワーピング	BE EF	03	06 00	3B 8F	01 00	30 31	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 8D	02 00	30 31	00 00	
垂直キーストン	Get	BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00	
垂直キーストン リセット	Execute	BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00	
水平キーストン	Get	BE EF	03	06 00	E9 D0	02 00	0B 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	8F D0	04 00	0B 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	5E D1	05 00	0B 20	00 00	
水平キーストン リセット	Execute	BE EF	03	06 00	98 D8	06 00	20 70	00 00	
コーナーフィット 左上隅水平位置	Get	BE EF	03	06 00	31 89	02 00	21 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	57 89	04 00	21 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	86 88	05 00	21 21	00 00	
コーナーフィット 左上隅垂直位置	Get	BE EF	03	06 00	75 89	02 00	22 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	13 89	04 00	22 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	C2 88	05 00	22 21	00 00	
コーナーフィット 右上隅水平位置	Get	BE EF	03	06 00	89 88	02 00	23 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	EF 88	04 00	23 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	3E 89	05 00	23 21	00 00	
コーナーフィット 右上隅垂直位置	Get	BE EF	03	06 00	FD 89	02 00	24 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	9B 89	04 00	24 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	4A 88	05 00	24 21	00 00	
コーナーフィット 左下隅水平位置	Get	BE EF	03	06 00	01 88	02 00	25 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	67 88	04 00	25 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	B6 89	05 00	25 21	00 00	
コーナーフィット 左下隅垂直位置	Get	BE EF	03	06 00	45 88	02 00	26 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	23 88	04 00	26 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	F2 89	05 00	26 21	00 00	
コーナーフィット 右下隅水平位置	Get	BE EF	03	06 00	B9 89	02 00	27 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	DF 89	04 00	27 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	0E 88	05 00	27 21	00 00	
コーナーフィット 右下隅垂直位置	Get	BE EF	03	06 00	AD 8A	02 00	28 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	CB 8A	04 00	28 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	1A 8B	05 00	28 21	00 00	
コーナーフィット 四隅位置リセット	Execute	BE EF	03	06 00	D5 8A	06 00	29 21	00 00	

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード				CRC フラグ	コマンドデータ		
							アクション	タイプ	セッティング コード
コーナーフィット 左辺たわみ量	Get	BE EF	03	06 00	31 97	02 00	41 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	57 97	04 00	41 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	86 96	05 00	41 21	00 00	
コーナーフィット 右辺たわみ量	Get	BE EF	03	06 00	75 97	02 00	42 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	13 97	04 00	42 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	C2 96	05 00	42 21	00 00	
コーナーフィット 上辺たわみ量	Get	BE EF	03	06 00	FD 97	02 00	44 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	9B 97	04 00	44 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	4A 96	05 00	44 21	00 00	
コーナーフィット 下辺たわみ量	Get	BE EF	03	06 00	01 96	02 00	45 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	67 96	04 00	45 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	B6 97	05 00	45 21	00 00	
コーナーフィット 四辺たわみリセット	Execute	BE EF	03	06 00	3D 96	06 00	47 21	00 00	
コーナーフィット メモリ セーブ 1	Execute	BE EF	03	06 00	29 95	06 00	48 21	00 00	
コーナーフィット メモリ セーブ 2	Execute	BE EF	03	06 00	D5 94	06 00	49 21	00 00	
コーナーフィット メモリ セーブ 3	Execute	BE EF	03	06 00	91 94	06 00	4A 21	00 00	
コーナーフィット メモリ ロード 1	Execute	BE EF	03	06 00	6D 95	06 00	4B 21	00 00	
コーナーフィット メモリ ロード 2	Execute	BE EF	03	06 00	19 94	06 00	4C 21	00 00	
コーナーフィット メモリ ロード 3	Execute	BE EF	03	06 00	E5 95	06 00	4D 21	00 00	
エコモード	Set	エコ	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
		ノーマル	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		カスタム	BE EF	03	06 00	3B 37	01 00	00 33	30 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00	
設置方法	Set	前面投射／机上	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		背面投射／机上	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		背面投射／天吊り	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		前面投射／天吊り	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00	

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード				CRC フラグ	コマンドデータ		
							アクション	タイプ	セッティング コード
表示言語	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		簡体中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		繁體中文	BE EF	03	06 00	37 DE	01 00	05 30	10 00
	한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00	
	Get	BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00	
色の濃さ	Get	BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00	
色の濃さ リセット	Execute	BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00	
色あい	Get	BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00	
色あい リセット	Execute	BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00	
画質	Get	BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00	
画質 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00	
ダイナミック ブラック	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FE 5A	01 00	80 22	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	6E 5B	01 00	80 22	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	CD 5A	02 00	80 22	00 00	
ガンマ	Set	1.0	BE EF	03	06 00	FB DB	01 00	A0 30	64 00
		1.8	BE EF	03	06 00	3B 86	01 00	A0 30	B4 00
		2.0	BE EF	03	06 00	FB A6	01 00	A0 30	C8 00
		2.2	BE EF	03	06 00	FB A9	01 00	A0 30	DC 00
		2.35	BE EF	03	06 00	CB BF	01 00	A0 30	EB 00
		2.5	BE EF	03	06 00	9B B3	01 00	A0 30	FA 00
		Dicom Sim.	BE EF	03	06 00	8B F0	01 00	A0 30	FF FF
Get	BE EF	03	06 00	08 F1	02 00	A0 30	00 00		

(次ページにつづく)

RS-232C 通信 / ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード	CRC フラグ	コマンドデータ				
				アクション	タイプ	セッティング コード		
色温度	Set	5400K	BE EF	03 06 00	5B E2	01 00	B0 30	36 00
		6500K	BE EF	03 06 00	AB C5	01 00	B0 30	41 00
		7500K	BE EF	03 06 00	0B C3	01 00	B0 30	4B 00
		9300K	BE EF	03 06 00	6B CD	01 00	B0 30	5D 00
		リアル	BE EF	03 06 00	0B B4	01 00	B0 30	FF 00
		カスタム -1	BE EF	03 06 00	CB F8	01 00	B0 30	13 00
		カスタム -2	BE EF	03 06 00	5B F9	01 00	B0 30	12 00
		カスタム -3	BE EF	03 06 00	FB FA	01 00	B0 30	14 00
		カスタム -4	BE EF	03 06 00	AB F9	01 00	B0 30	11 00
	カスタム -5	BE EF	03 06 00	FB FF	01 00	B0 30	18 00	
	Get	BE EF	03 06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00	
色温度 オフセット -R	Get	BE EF	03 06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00	
	Increment	BE EF	03 06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03 06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00	
色温度 オフセット -R リセット	Execute	BE EF	03 06 00	40 C5	06 00	4A 70	00 00	
色温度 オフセット -G	Get	BE EF	03 06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00	
	Increment	BE EF	03 06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03 06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00	
色温度 オフセット -G リセット	Execute	BE EF	03 06 00	BC C4	06 00	4B 70	00 00	
色温度 オフセット -B	Get	BE EF	03 06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00	
	Increment	BE EF	03 06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03 06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00	
色温度 オフセット -B リセット	Execute	BE EF	03 06 00	C8 C5	06 00	4C 70	00 00	
色温度 ゲイン -R	Get	BE EF	03 06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00	
	Increment	BE EF	03 06 00	52 F4	04 00	B1 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03 06 00	83 F5	05 00	B1 30	00 00	
色温度 ゲイン -R リセット	Execute	BE EF	03 06 00	10 C6	06 00	46 70	00 00	
色温度 ゲイン -G	Get	BE EF	03 06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00	
	Increment	BE EF	03 06 00	16 F4	04 00	B2 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03 06 00	C7 F5	05 00	B2 30	00 00	
色温度 ゲイン -G リセット	Execute	BE EF	03 06 00	EC C7	06 00	47 70	00 00	
色温度 ゲイン -B	Get	BE EF	03 06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00	
	Increment	BE EF	03 06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03 06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00	
色温度 ゲイン -B リセット	Execute	BE EF	03 06 00	F8 C4	06 00	48 70	00 00	

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ		
						アクション	タイプ	セッティング コード
ACCENTUALIZER	Get	BE EF	03	06 00	5D 70	02 00	0C 22	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	3B 70	04 00	0C 22	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	EA 71	05 00	0C 22	00 00
ACCENTUALIZER リセット	Execute	BE EF	03	06 00	C8 DB	06 00	2C 70	00 00
HDCR	Get	BE EF	03	06 00	A1 71	02 00	0D 22	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	C7 71	04 00	0D 22	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	16 70	05 00	0D 22	00 00
HDCR リセット	Execute	BE EF	03	06 00	34 DA	06 00	2D 70	00 00
カラー マネージメント 色相-R	Get	BE EF	03	06 00	0C 63	02 00	00 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	6A 63	04 00	00 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	BB 62	05 00	00 27	00 00
カラー マネージメント 色相-R リセット	Execute	BE EF	03	06 00	98 EB	06 00	D0 70	00 00
カラー マネージメント 色相-Y	Get	BE EF	03	06 00	F0 62	02 00	01 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	96 62	04 00	01 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	47 63	05 00	01 27	00 00
カラー マネージメント 色相-Y リセット	Execute	BE EF	03	06 00	64 EA	06 00	D1 70	00 00
カラー マネージメント 色相-G	Get	BE EF	03	06 00	B4 62	02 00	02 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	D2 62	04 00	02 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	03 63	05 00	02 27	00 00
カラー マネージメント 色相-G リセット	Execute	BE EF	03	06 00	20 EA	06 00	D2 70	00 00
カラー マネージメント 色相-C	Get	BE EF	03	06 00	48 63	02 00	03 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	2E 63	04 00	03 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	FF 62	05 00	03 27	00 00
カラー マネージメント 色相-C リセット	Execute	BE EF	03	06 00	DC EB	06 00	D3 70	00 00
カラー マネージメント 色相-B	Get	BE EF	03	06 00	3C 62	02 00	04 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	5A 62	04 00	04 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	8B 63	05 00	04 27	00 00
カラー マネージメント 色相-B リセット	Execute	BE EF	03	06 00	A8 EA	06 00	D4 70	00 00
カラー マネージメント 色相-M	Get	BE EF	03	06 00	C0 63	02 00	05 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	A6 63	04 00	05 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	77 62	05 00	05 27	00 00
カラー マネージメント 色相-M リセット	Execute	BE EF	03	06 00	54 EB	06 00	D5 70	00 00

(次ページにつづく)

RS-232C 通信 / ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ		
						アクション	タイプ	セッティ ング コード
カラー マネージメント 彩度-R	Get	BE EF	03	06 00	CC 67	02 00	10 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	AA 67	04 00	10 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	7B 66	05 00	10 27	00 00
カラー マネージメント 彩度-Rリセット	Execute	BE EF	03	06 00	F8 E9	06 00	D8 70	00 00
カラー マネージメント 彩度-Y	Get	BE EF	03	06 00	30 66	02 00	11 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	56 66	04 00	11 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	87 67	05 00	11 27	00 00
カラー マネージメント 彩度-Yリセット	Execute	BE EF	03	06 00	04 E8	06 00	D9 70	00 00
カラー マネージメント 彩度-G	Get	BE EF	03	06 00	74 66	02 00	12 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	12 66	04 00	12 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	C3 67	05 00	12 27	00 00
カラー マネージメント 彩度-Gリセット	Execute	BE EF	03	06 00	40 E8	06 00	DA 70	00 00
カラー マネージメント 彩度-C	Get	BE EF	03	06 00	88 67	02 00	13 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	EE 67	04 00	13 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	3F 66	05 00	13 27	00 00
カラー マネージメント 彩度-Cリセット	Execute	BE EF	03	06 00	BC E9	06 00	DB 70	00 00
カラー マネージメント 彩度-B	Get	BE EF	03	06 00	FC 66	02 00	14 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	9A 66	04 00	14 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	4B 67	05 00	14 27	00 00
カラー マネージメント 彩度-Bリセット	Execute	BE EF	03	06 00	C8 E8	06 00	DC 70	00 00
カラー マネージメント 彩度-M	Get	BE EF	03	06 00	00 67	02 00	15 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	66 67	04 00	15 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	B7 66	05 00	15 27	00 00
カラー マネージメント 彩度-Mリセット	Execute	BE EF	03	06 00	34 E9	06 00	DD 70	00 00

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ			
						アクション	タイプ	セッティング コード	
カラー マネージメント 輝度-R	Get	BE EF	03	06 00	CC 68	02 00	20 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	AA 68	04 00	20 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	7B 69	05 00	20 27	00 00	
カラー マネージメント 輝度-R リセット	Execute	BE EF	03	06 00	98 E4	06 00	E0 70	00 00	
カラー マネージメント 輝度-Y	Get	BE EF	03	06 00	30 69	02 00	21 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	56 69	04 00	21 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	87 68	05 00	21 27	00 00	
カラー マネージメント 輝度-Y リセット	Execute	BE EF	03	06 00	64 E5	06 00	E1 70	00 00	
カラー マネージメント 輝度-G	Get	BE EF	03	06 00	74 69	02 00	22 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	12 69	04 00	22 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	C3 68	05 00	22 27	00 00	
カラー マネージメント 輝度-G リセット	Execute	BE EF	03	06 00	20 E5	06 00	E2 70	00 00	
カラー マネージメント 輝度-C	Get	BE EF	03	06 00	88 68	02 00	23 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	EE 68	04 00	23 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	3F 69	05 00	23 27	00 00	
カラー マネージメント 輝度-C リセット	Execute	BE EF	03	06 00	DC E4	06 00	E3 70	00 00	
カラー マネージメント 輝度-B	Get	BE EF	03	06 00	FC 69	02 00	24 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	9A 69	04 00	24 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	4B 68	05 00	24 27	00 00	
カラー マネージメント 輝度-B リセット	Execute	BE EF	03	06 00	A8 E5	06 00	E4 70	00 00	
カラー マネージメント 輝度-M	Get	BE EF	03	06 00	00 68	02 00	25 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	66 68	04 00	25 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	B7 69	05 00	25 27	00 00	
カラー マネージメント 輝度-M リセット	Execute	BE EF	03	06 00	54 E4	06 00	E5 70	00 00	
マイメモリー ロード	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
マイメモリー セーブ	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00

(次ページにつづく)

RS-232C 通信 / ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード	CRC フラグ	コマンドデータ				
				アクション	タイプ	セッティング コード		
オーバースキャン	Set	オフ	BE EF	03 06 00	AB D4	01 00	1C 30	00 00
		クロップ	BE EF	03 06 00	3B D5	01 00	1C 30	01 00
		ズーム	BE EF	03 06 00	CB D5	01 00	1C 30	02 00
		Get	BE EF	03 06 00	98 D4	02 00	1C 30	00 00
垂直位置		Get	BE EF	03 06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
		Increment	BE EF	03 06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
		Decrement	BE EF	03 06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
垂直位置 リセット		Execute	BE EF	03 06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00
水平位置		Get	BE EF	03 06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
		Increment	BE EF	03 06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
		Decrement	BE EF	03 06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
水平位置 リセット		Execute	BE EF	03 06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00
クロック位相		Get	BE EF	03 06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
		Increment	BE EF	03 06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
		Decrement	BE EF	03 06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
水平サイズ		Get	BE EF	03 06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
		Increment	BE EF	03 06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
		Decrement	BE EF	03 06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
水平サイズ リセット		Execute	BE EF	03 06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00
オートアジャスト		Execute	BE EF	03 06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
ノイズリダクション		Increment	BE EF	03 06 00	7F 70	04 00	0F 22	00 00
		Decrement	BE EF	03 06 00	AE 71	05 00	0F 22	00 00
		Get	BE EF	03 06 00	19 70	02 00	0F 22	00 00
ノイズリダクション リセット		Execute	BE EF	03 06 00	EC C8	06 00	77 70	00 00
色空間	Set	オート	BE EF	03 06 00	02 68	01 00	71 22	00 00
		REC709	BE EF	03 06 00	92 69	01 00	71 22	01 00
		REC601	BE EF	03 06 00	62 69	01 00	71 22	02 00
		RGB PC	BE EF	03 06 00	F2 68	01 00	71 22	03 00
		RGB Video	BE EF	03 06 00	C2 6A	01 00	71 22	04 00
		Get	BE EF	03 06 00	31 68	02 00	71 22	00 00
PbyP / PinP	Set	オフ	BE EF	03 06 00	3E 26	01 00	10 23	00 00
		オン	BE EF	03 06 00	5E 27	01 00	10 23	02 00
		Get	BE EF	03 06 00	0D 26	02 00	10 23	00 00
PinP 位置	Set	左上	BE EF	03 06 00	02 23	01 00	01 23	00 00
		右上	BE EF	03 06 00	92 22	01 00	01 23	01 00
		左下	BE EF	03 06 00	62 22	01 00	01 23	02 00
		右下	BE EF	03 06 00	F2 23	01 00	01 23	03 00
		PbyP	BE EF	03 06 00	C2 2E	01 00	01 23	10 00
		Get	BE EF	03 06 00	31 23	02 00	01 23	00 00

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード	CRC フラグ	コマンドデータ					
				アクション	タイプ	セッティ ング コード			
3D フォーマット	Set	オフ	BE EF	03	06 00	DA 58	01 00	8B 22	00 00
		自動	BE EF	03	06 00	4A 59	01 00	8B 22	01 00
		左右	BE EF	03	06 00	BA 59	01 00	8B 22	02 00
		上下	BE EF	03	06 00	2A 58	01 00	8B 22	03 00
		フレームシーケン シャル	BE EF	03	06 00	1A 5A	01 00	8B 22	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	E9 58	02 00	8B 22	00 00	
3D - アイスワップ	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	AE 59	01 00	8C 22	00 00
		リバース	BE EF	03	06 00	3E 58	01 00	8C 22	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	9D 59	02 00	8C 22	00 00	
3D DLP リンク	Set	オフ	BE EF	03	06 00	52 58	01 00	8D 22	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	C2 59	01 00	8D 22	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	61 58	02 00	8D 22	00 00	
ワーピングモード	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB 9C	01 00	60 31	00 00
		モード -1	BE EF	03	06 00	6B 9D	01 00	60 31	01 00
		モード -2	BE EF	03	06 00	9B 9D	01 00	60 31	02 00
		モード -3	BE EF	03	06 00	0B 9C	01 00	60 31	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 9C	02 00	60 31	00 00	
エッジ ブレンディング モード	Set	オフ	BE EF	03	06 00	6B 94	01 00	4C 31	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	FB 95	01 00	4C 31	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	58 94	02 00	4C 31	00 00	
エッジ ブレンディング レベル	Increment	BE EF	03	06 00	92 96	04 00	41 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	43 97	05 00	41 31	00 00	
	Get	BE EF	03	06 00	F4 96	02 00	41 31	00 00	
エッジ ブレンディング 左	Get	BE EF	03	06 00	68 95	02 00	48 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	0E 95	04 00	48 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	DF 94	05 00	48 31	00 00	
エッジ ブレンディング 右	Get	BE EF	03	06 00	94 94	02 00	49 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	F2 94	04 00	49 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	23 95	05 00	49 31	00 00	
エッジ ブレンディング 上	Get	BE EF	03	06 00	D0 94	02 00	4A 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	B6 94	04 00	4A 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	67 95	05 00	4A 31	00 00	
エッジ ブレンディング 下	Get	BE EF	03	06 00	2C 95	02 00	4B 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	4A 95	04 00	4B 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	9B 94	05 00	4B 31	00 00	
エッジ ブレンディング リージョンリセット	Execute	BE EF	03	06 00	8C 96	06 00	40 31	00 00	

(次ページにつづく)

RS-232C 通信 / ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ			
						アクション	タイプ	セッティング コード	
切り出し モード	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB 93	01 00	50 31	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	6B 92	01 00	50 31	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 93	02 00	50 31	00 00	
切り出し 設定 X	Get	BE EF	03	06 00	A8 91	02 00	58 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	CE 91	04 00	58 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	1F 90	05 00	58 31	00 00	
切り出し 設定 Y	Get	BE EF	03	06 00	54 90	02 00	59 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	32 90	04 00	59 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	E3 91	05 00	59 31	00 00	
切り出し 設定 W	Get	BE EF	03	06 00	10 90	02 00	5A 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	76 90	04 00	5A 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	A7 91	05 00	5A 31	00 00	
切り出し 設定 H	Get	BE EF	03	06 00	EC 91	02 00	5B 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	8A 91	04 00	5B 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	5B 90	05 00	5B 31	00 00	
切り出し 登録	Execute	BE EF	03	06 00	B0 93	06 00	51 31	00 00	
切り出し 初期化	Execute	BE EF	03	06 00	F4 93	06 00	52 31	00 00	
調光レベル	Get	BE EF	03	06 00	7C 22	02 00	07 33	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	1A 22	04 00	07 33	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	CB 23	05 00	07 33	00 00	
調光レベルリセット	Execute	BE EF	03	06 00	F8 E6	06 00	E8 70	00 00	
ホワイトバランス オフセット-R	Get	BE EF	03	06 00	0C 72	02 00	50 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6A 72	04 00	50 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BB 73	05 00	50 27	00 00	
ホワイトバランス オフセット-R リセット	Execute	BE EF	03	06 00	38 E2	06 00	F8 70	00 00	
ホワイトバランス オフセット-G	Get	BE EF	03	06 00	F0 73	02 00	51 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	96 73	04 00	51 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	47 72	05 00	51 27	00 00	
ホワイトバランス オフセット-G リセット	Execute	BE EF	03	06 00	C4 E3	06 00	F9 70	00 00	
ホワイトバランス オフセット-B	Get	BE EF	03	06 00	B4 73	02 00	52 27	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D2 73	04 00	52 27	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	03 72	05 00	52 27	00 00	
ホワイトバランス オフセット-B リセット	Execute	BE EF	03	06 00	80 E3	06 00	FA 70	00 00	

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ		
						アクション	タイプ	セッティング コード
ホワイトバランス ゲイン-R	Get	BE EF	03	06 00	3C 73	02 00	54 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	5A 73	04 00	54 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	8B 72	05 00	54 27	00 00
ホワイトバランス ゲイン-R リセット	Execute	BE EF	03	06 00	08 E3	06 00	FC 70	00 00
ホワイトバランス ゲイン-G	Get	BE EF	03	06 00	C0 72	02 00	55 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	A6 72	04 00	55 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	77 73	05 00	55 27	00 00
ホワイトバランス ゲイン-G リセット	Execute	BE EF	03	06 00	F4 E2	06 00	FD 70	00 00
ホワイトバランス ゲイン-B	Get	BE EF	03	06 00	84 72	02 00	56 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	E2 72	04 00	56 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	33 73	05 00	56 27	00 00
ホワイトバランス ゲイン-B リセット	Execute	BE EF	03	06 00	B0 E2	06 00	FE 70	00 00
黒レベル-W	Get	BE EF	03	06 00	88 76	02 00	43 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	EE 76	04 00	43 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	3F 77	05 00	43 27	00 00
黒レベル-W リセット	Execute	BE EF	03	06 00	2C E1	06 00	F7 70	00 00
黒レベル-R	Get	BE EF	03	06 00	CC 76	02 00	40 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	AA 76	04 00	40 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	7B 77	05 00	40 27	00 00
黒レベル-R リセット	Execute	BE EF	03	06 00	68 E1	06 00	F4 70	00 00
黒レベル-G	Get	BE EF	03	06 00	30 77	02 00	41 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	56 77	04 00	41 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	87 76	05 00	41 27	00 00
黒レベル-G リセット	Execute	BE EF	03	06 00	94 E0	06 00	F5 70	00 00
黒レベル-B	Get	BE EF	03	06 00	74 77	02 00	42 27	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	12 77	04 00	42 27	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	C3 76	05 00	42 27	00 00
黒レベル-B リセット	Execute	BE EF	03	06 00	D0 E0	06 00	F6 70	00 00
カスタム電力	Increment	BE EF	03	06 00	A2 23	04 00	05 33	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	73 22	05 00	05 33	00 00
	Get	BE EF	03	06 00	C4 23	02 00	05 33	00 00
カスタム電力 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	F8 CB	06 00	78 70	00 00

(次ページにつづく)

RS-232C 通信 / ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード				CRC フラグ	コマンドデータ		
							アクション	タイプ	セッティング コード
画像表示位置 (水平)	Set	右	BE EF	03 06	00 46	D5 01	00 1E	00 01	
		中央	BE EF	03 06	00 D6	D4 01	00 1E	00 00	
		左	BE EF	03 06	00 B6	D5 01	00 1E	00 02	
	Get	BE EF	03 06	00 E5	D4 02	00 1E	00 00		
画像表示位置 (垂直)	Set	上	BE EF	03 06	00 02	D0 01	00 09	00 20	
		中央	BE EF	03 06	00 62	D1 01	00 09	00 20	
		下	BE EF	03 06	00 F2	D0 01	00 09	00 20	
	Get	BE EF	03 06	00 51	D1 02	00 09	00 20		
スタンバイモード	Set	通常	BE EF	03 06	00 D6	D2 01	00 01	00 60	
		省電力	BE EF	03 06	00 46	D3 01	00 01	00 60	
	Get	BE EF	03 06	00 E5	D2 02	00 01	00 60		
OSD メッセージ	Set	限定	BE EF	03 06	00 8F	D6 01	00 17	00 30	
		ノーマル	BE EF	03 06	00 1F	D7 01	00 17	00 30	
		禁止	BE EF	03 06	00 EF	D7 01	00 17	00 30	
	Get	BE EF	03 06	00 BC	D6 02	00 17	00 30		
メニュー位置	Set	左上	BE EF	03 06	00 57	D5 01	00 1D	00 30	
		右上	BE EF	03 06	00 C7	D4 01	00 1D	00 30	
		左下	BE EF	03 06	00 37	D4 01	00 1D	00 30	
		右下	BE EF	03 06	00 A7	D5 01	00 1D	00 30	
		中央	BE EF	03 06	00 97	D7 01	00 1D	00 30	
	Get	BE EF	03 06	00 64	D5 02	00 1D	00 30		
初期画面	Set	オリジナル	BE EF	03 06	00 0B	D2 01	00 04	00 30	
		黒	BE EF	03 06	00 AB	D1 01	00 04	00 30	
		青	BE EF	03 06	00 FB	D2 01	00 04	00 30	
		白	BE EF	03 06	00 5B	D1 01	00 04	00 30	
	Get	BE EF	03 06	00 38	D2 02	00 04	00 30		
テンプレート オン/オフ	Set	オフ	BE EF	03 06	00 BF	D8 01	00 23	00 30	
		オン	BE EF	03 06	00 2F	D9 01	00 23	00 30	
	Get	BE EF	03 06	00 8C	D8 02	00 23	00 30		
テンプレート	Set	テストパターン	BE EF	03 06	00 43	D9 01	00 22	00 30	
		点線 1	BE EF	03 06	00 D3	D8 01	00 22	00 30	
		点線 2	BE EF	03 06	00 23	D8 01	00 22	00 30	
		点線 3	BE EF	03 06	00 B3	D9 01	00 22	00 30	
		点線 4	BE EF	03 06	00 83	DB 01	00 22	00 30	
		円 1	BE EF	03 06	00 13	DA 01	00 22	00 30	
		円 2	BE EF	03 06	00 E3	DA 01	00 22	00 30	
		地図 1	BE EF	03 06	00 83	D4 01	00 22	00 30	
		地図 2	BE EF	03 06	00 13	D5 01	00 22	00 30	
		スタック	BE EF	03 06	00 83	C0 01	00 22	00 30	
	Get	BE EF	03 06	00 70	D9 02	00 22	00 30		

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード	CRC フラグ	コマンドデータ				
				アクション	タイプ	セッティング コード		
オートサーチ	Set	無効	BE EF	03 06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		有効	BE EF	03 06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
	Get	BE EF	03 06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00	
ダイレクト パワーオン	Set	無効	BE EF	03 06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
		有効	BE EF	03 06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
	Get	BE EF	03 06 00	08 89	02 00	20 31	00 00	
オート パワーオフ	Set	無効	BE EF	03 06 00	3B 86	01 00	10 31	00 00
		有効	BE EF	03 06 00	3B 89	01 00	10 31	14 00
	Get	BE EF	03 06 00	08 86	02 00	10 31	00 00	
マイボタン-1	Set	PbyP/PinP 入れ換え	BE EF	03 06 00	5A 38	01 00	00 36	1A 00
		PinP 位置	BE EF	03 06 00	3A 22	01 00	00 36	3C 00
		HDCR	BE EF	03 06 00	5A 23	01 00	00 36	3E 00
		ACCENTUALIZER	BE EF	03 06 00	9A 21	01 00	00 36	3A 00
		インフォメーション	BE EF	03 06 00	FA 3E	01 00	00 36	10 00
		マイメモリー	BE EF	03 06 00	9A 3F	01 00	00 36	12 00
		映像モード	BE EF	03 06 00	0A 3E	01 00	00 36	13 00
		テンプレート	BE EF	03 06 00	CA 39	01 00	00 36	1B 00
	エコモード	BE EF	03 06 00	0A 25	01 00	00 36	37 00	
Get	BE EF	03 06 00	09 33	02 00	00 36	00 00		
マイボタン-2	Set	PbyP/PinP 入れ換え	BE EF	03 06 00	A6 39	01 00	01 36	1A 00
		PinP 位置	BE EF	03 06 00	C6 23	01 00	01 36	3C 00
		HDCR	BE EF	03 06 00	A6 22	01 00	01 36	3E 00
		ACCENTUALIZER	BE EF	03 06 00	66 20	01 00	01 36	3A 00
		インフォメーション	BE EF	03 06 00	06 3F	01 00	01 36	10 00
		マイメモリー	BE EF	03 06 00	66 3E	01 00	01 36	12 00
		映像モード	BE EF	03 06 00	F6 3F	01 00	01 36	13 00
		テンプレート	BE EF	03 06 00	36 38	01 00	01 36	1B 00
	エコモード	BE EF	03 06 00	F6 24	01 00	01 36	37 00	
Get	BE EF	03 06 00	F5 32	02 00	01 36	00 00		
マイボタン-3	Set	PbyP/PinP 入れ換え	BE EF	03 06 00	E2 39	01 00	02 36	1A 00
		PinP 位置	BE EF	03 06 00	82 23	01 00	02 36	3C 00
		HDCR	BE EF	03 06 00	E2 22	01 00	02 36	3E 00
		ACCENTUALIZER	BE EF	03 06 00	22 20	01 00	02 36	3A 00
		インフォメーション	BE EF	03 06 00	42 3F	01 00	02 36	10 00
		マイメモリー	BE EF	03 06 00	22 3E	01 00	02 36	12 00
		映像モード	BE EF	03 06 00	B2 3F	01 00	02 36	13 00
		テンプレート	BE EF	03 06 00	72 38	01 00	02 36	1B 00
	エコモード	BE EF	03 06 00	B2 24	01 00	02 36	37 00	
Get	BE EF	03 06 00	B1 32	02 00	02 36	00 00		
マイボタン-4	Set	PbyP/PinP 入れ換え	BE EF	03 06 00	1E 38	01 00	03 36	1A 00
		PinP 位置	BE EF	03 06 00	7E 22	01 00	03 36	3C 00
		HDCR	BE EF	03 06 00	1E 23	01 00	03 36	3E 00
		ACCENTUALIZER	BE EF	03 06 00	DE 21	01 00	03 36	3A 00
		インフォメーション	BE EF	03 06 00	BE 3E	01 00	03 36	10 00
		マイメモリー	BE EF	03 06 00	DE 3F	01 00	03 36	12 00
		映像モード	BE EF	03 06 00	4E 3E	01 00	03 36	13 00
		テンプレート	BE EF	03 06 00	8E 39	01 00	03 36	1B 00
	エコモード	BE EF	03 06 00	4E 25	01 00	03 36	37 00	
Get	BE EF	03 06 00	4D 33	02 00	03 36	00 00		

(次ページにつづく)

RS-232C 通信 / ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード	CRC フラグ	コマンドデータ					
				アクション	タイプ	セッティング コード			
高地モード	Set	ノーマル-1	BE EF	03	06 00	E3 12	01 00	00 4C	00 00
		ノーマル-2	BE EF	03	06 00	23 15	01 00	00 4C	08 00
		高地-1	BE EF	03	06 00	73 13	01 00	00 4C	01 00
		高地-2	BE EF	03	06 00	83 13	01 00	00 4C	02 00
		高地-3	BE EF	03	06 00	13 12	01 00	00 4C	03 00
		オート	BE EF	03	06 00	23 1F	01 00	00 4C	10 00
	Get	BE EF	03	06 00	D0 12	02 00	00 4C	00 00	
レンズタイプ	Set	オート	BE EF	03	06 00	3F D8	01 00	70 25	00 00
		USL-901	BE EF	03	06 00	AF D9	01 00	70 25	01 00
		SL-902	BE EF	03	06 00	5F D9	01 00	70 25	02 00
		SD-903	BE EF	03	06 00	CF D8	01 00	70 25	03 00
		SD-903W	BE EF	03	06 00	FF DA	01 00	70 25	04 00
		ML-904	BE EF	03	06 00	6F DB	01 00	70 25	05 00
		LL-905	BE EF	03	06 00	9F DB	01 00	70 25	06 00
		UL-906	BE EF	03	06 00	0F DA	01 00	70 25	07 00
	FL-920	BE EF	03	06 00	FF DF	01 00	70 25	08 00	
Get	BE EF	03	06 00	0C D8	02 00	70 25	00 00		
赤外線リモコン	Set	オフ	BE EF	03	06 00	17 96	01 00	16 24	02 00
		オン	BE EF	03	06 00	E7 96	01 00	16 24	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	44 97	02 00	16 24	00 00	
リモコンID	Set	ALL	BE EF	03	06 00	9F 30	01 00	08 26	00 00
		1	BE EF	03	06 00	0F 31	01 00	08 26	01 00
		2	BE EF	03	06 00	FF 31	01 00	08 26	02 00
		3	BE EF	03	06 00	6F 30	01 00	08 26	03 00
		4	BE EF	03	06 00	5F 32	01 00	08 26	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	AC 30	02 00	08 26	00 00	

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード				CRC フラグ	コマンドデータ		
							アクション	タイプ	セッティング コード
AMX for LAN	Set	オフ	BE EF	03	06 00	33 AC	01 00	30 1B	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	A3 AD	01 00	30 1B	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	00 AC	02 00	30 1B	00 00	
CRESTRON	Set	オフ	BE EF	03	06 00	33 B2	01 00	50 1B	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	A3 B3	01 00	50 1B	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	00 B2	02 00	50 1B	00 00	
EXTRON for HDBaseT	Set	オフ	BE EF	03	06 00	33 BD	01 00	60 1B	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	A3 BC	01 00	60 1B	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	00 BD	02 00	60 1B	00 00	
ブランク	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00	
静止	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00
		静止	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00	
拡大	Set	x1.0	BE EF	03	06 00	4F D2	01 00	07 30	00 00
		x1.5	BE EF	03	06 00	8F D5	01 00	07 30	08 00
		x2.0	BE EF	03	06 00	8F DF	01 00	07 30	10 00
		x3.0	BE EF	03	06 00	8F CB	01 00	07 30	20 00
		x4.0	BE EF	03	06 00	4F C6	01 00	07 30	30 00
	Get	BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00	
拡大位置 水平	Get	BE EF	03	06 00	C8 D7	02 00	10 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	AE D7	04 00	10 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	7F D6	05 00	10 30	00 00	
拡大位置 垂直	Get	BE EF	03	06 00	34 D6	02 00	11 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	52 D6	04 00	11 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	83 D7	05 00	11 30	00 00	
拡大&シフト リセット	Execute	BE EF	03	06 00	EC D6	06 00	17 70	00 00	

(次ページにつづく)

RS-232C 通信／ネットワークコマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード			CRC フラグ	コマンドデータ			
						アクション	タイプ	セッティング コード	
ズーム	Increment	BE EF	03	06 00	96 92	04 00	01 24	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	47 93	05 00	01 24	00 00	
	Get	BE EF	03	06 00	F0 92	02 00	01 24	00 00	
フォーカス	Increment	BE EF	03	06 00	6A 93	04 00	00 24	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BB 92	05 00	00 24	00 00	
	Get	BE EF	03	06 00	0C 93	02 00	00 24	00 00	
レンズシフト V	Increment	BE EF	03	06 00	D2 92	04 00	02 24	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	03 93	05 00	02 24	00 00	
	Get	BE EF	03	06 00	B4 92	02 00	02 24	00 00	
レンズシフト H	Increment	BE EF	03	06 00	2E 93	04 00	03 24	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FF 92	05 00	03 24	00 00	
	Get	BE EF	03	06 00	48 93	02 00	03 24	00 00	
レンズメモリー インデックス	Set	1	BE EF	03	06 00	4B 92	01 00	07 24	00 00
		2	BE EF	03	06 00	DB 93	01 00	07 24	01 00
		3	BE EF	03	06 00	2B 93	01 00	07 24	02 00
	Get	BE EF	03	06 00	78 92	02 00	07 24	00 00	
レンズメモリー ロード	Execute	BE EF	03	06 00	E8 90	06 00	08 24	00 00	
レンズメモリー セーブ	Execute	BE EF	03	06 00	14 91	06 00	09 24	00 00	
レンズセンタリング	Execute	BE EF	03	06 00	B8 93	06 00	04 24	00 00	

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物で頂いたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに 関するご相談は

TEL 0120-3121-68

携帯電話・PHS から 0570-0031-68 (有料)

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00 ~ 19:00 (月~土)
9:00 ~ 17:30 (日・祝日)

商品情報やお取り扱いに ついてのご相談は

TEL 0120-3121-19

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30

携帯電話、PHS からのご利用できます。(日曜・祝日と年
末年始・夏季休暇などは休ませていただきます。)

- 本窓口等で取得致しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するために通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

※弊社の「個人情報保護方針」は、下記をご参照ください。

URL <http://www.hitachi-cm.com/privacy/index.html>

商標について：

- ・VESA および DDC (DDC/CI) は Video Electronics Standards Association の商標です。
 - ・HDMI[®]、HDMI[®] ロゴ及び High-Definition Multimedia Interface[®] は、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
 - ・Blu-ray[™] および Blu-ray Disc[™] は Blu-ray Disc Association の商標です。
 - ・DICOM[®] は、National Electric Manufacturers Association による、医療情報のデジタル通信に関する規格における登録商標です。
 - ・HDBaseT[™] および HDBaseT Alliancer ロゴは、HDBaseT Alliance の登録商標です。
 - ・DLP[®] および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。
 - ・Crestron[®]、Crestron e-Control[®]、e-Control[®]、Crestron Connected[™]、Fusion RV[®]、Crestron RoomView[®] および RoomView[™] は、Crestron Electronics, Inc. の米国またはその他の国における商標又は登録商標です。
 - ・PJLink ロゴは、日本、米国その他の国や地域における登録または出願商標です。
- 文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

プロジェクターソフトウェアのライセンス情報について：

- ・プロジェクターに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに弊社または第三者の著作権が存在します。

 日立コンシューマ・マーケティング株式会社

〒105-8413 東京都港区西新橋 2-15-12

QR89421

Printed in China

ZZ-01